

平成18年度当初予算案

主要事項説明資料

府民労働部

主要事項説明資料目次

府民労働部

頁	事業名	担当課(室)
府労 - 1 (共通)	雇用対策事業費	雇用対策 プロジェクト
府労 - 2 (共通)	NPOとの協働事業費	府民労働総務課
府労 - 3	子どもの安心・安全を守る総合対策事業費	府民労働総務課
府労 - 4	府民防犯旬間啓発活動費	府民労働総務課
府労 - 5	植物園四季の彩り事業費	府民労働総務課
府労 - 6	国民文化祭に向けた京都文化力向上事業費	文化芸術室
府労 - 7	「京都文化会議2006」開催費	文化芸術室
府労 - 8	新たな文化マーケット創出事業費	文化芸術室
府労 - 9	京都文化博物館別館築100周年記念事業費	文化芸術室
府労 - 10	女性チャレンジ推進事業費	女性政策課
府労 - 11	KYOのあけぼの推進事業費	女性政策課
府労 - 12	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	女性政策課
府労 - 13	青少年の社会的ひきこもり支援事業費	青少年課
府労 - 14	青少年すこやか支援地域ネットワーク事業費	青少年課
府労 - 15	若年者就業総合支援事業費	雇用対策 プロジェクト
府労 - 16	中高年齢者再就職支援事業費	雇用対策 プロジェクト
府労 - 17	Uターンセンター事業費	雇用対策 プロジェクト
府労 - 18	障害者の自立・就労支援事業費	能力開発課・ 雇用対策 プロジェクト
府労 - 19	離職者等再就職訓練事業費	能力開発課

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	雇用対策事業費																	
予算額	9,652,261 千円	新規・継続の別	新規・継続															
事業内容 (目的等) (方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>少子・高齢化社会の進展等、就業構造が大きく変化する中で、依然として厳しい若年者の雇用問題や団塊の世代の大量離職といった課題等に対応するため、平成17年12月に策定した「新京都府雇用創出・就業支援計画」に基づき、引き続き、雇用の創出・拡大及び若年者や高齢者、女性等の就業支援対策の推進を図る。</p> <p>また、依然として厳しい中高年齢者等の雇用の下支えを図るため、自然環境の保全や産業振興など、地域の実情も踏まえつつ、雇用創出効果の高い緊急雇用対策関連事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円、人)</p> <table border="1" data-bbox="392 1256 1410 1621"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業費</th> <th>実雇用見込人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雇用の創出・拡大</td> <td>3,429,647</td> <td>1,477</td> </tr> <tr> <td>就業支援対策の推進</td> <td>800,037</td> <td>3,982</td> </tr> <tr> <td>緊急雇用対策</td> <td>5,422,577</td> <td>2,427</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,652,261</td> <td>7,886</td> </tr> </tbody> </table> <p>各種助成金の効果的な活用などにより、雇用に結びつけていく分を含め、トータルで平成18年度は約11,000人規模の雇用創出を見込む。</p>			事業区分	事業費	実雇用見込人数	雇用の創出・拡大	3,429,647	1,477	就業支援対策の推進	800,037	3,982	緊急雇用対策	5,422,577	2,427	合 計	9,652,261	7,886
事業区分	事業費	実雇用見込人数																
雇用の創出・拡大	3,429,647	1,477																
就業支援対策の推進	800,037	3,982																
緊急雇用対策	5,422,577	2,427																
合 計	9,652,261	7,886																
担当課・係名	雇用対策プロジェクト雇用促進チーム	課・係 電話番号	075-414-5094															

「雇用対策事業費」主要事業一覧

(単位:千円、人)

頁	事業区分	事業名	事業費	実雇用見込人数	担当部局	
1	雇用の創出・拡大	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	26,000	-	企画環境部	
2		高齢者地域活性化推進事業費	14,200	182	保健福祉部	
3		「ゆめこうば」支援事業費	12,500	25	保健福祉部	
4		京都産業立地戦略 2 1 特別対策事業費補助金	750,000	651	商工部	
5		雇用のための企業立地促進特別対策費	2,500,000		商工部	
6			<緑の公共事業費>緑の公共担い手育成事業費	4,080	12	農林水産部
7	就業支援対策の推進	若年者就業総合支援事業費	53,500	1,850	府民労働部	
8		若年者就業支援ワンストップサービス事業費	(49,000)	(1,650)		
9		「若年者ワークフェア・京都」等開催費	(4,500)	(200)		
10			青少年の社会的ひきこもり支援事業費	12,400	-	府民労働部 保健福祉部
11			中高年齢者再就職支援事業費	3,000	100	府民労働部
12			離職者等再就職訓練事業費	221,000	641	府民労働部
13			女性チャレンジネット整備事業費	1,900	97	府民労働部
14			障害者就職促進対策費	11,500	100	府民労働部
15			障害者の自立・就労支援事業費	30,183	40	府民労働部
16			Uターンセンター事業費	5,000	300	総務部 府民労働部
3			「ゆめこうば」支援事業（就労訓練支援事業）	4,000	10	保健福祉部
17			IT活用障害者就労支援事業費	15,900	2	保健福祉部
18			ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費	25,223	26	農林水産部
19		緊急雇用対策	匠の公共事業費	108,600	80	商工部 教育委員会
20			<緑の公共事業費>いのちと環境の森づくり事業費	98,720	155	農林水産部
21			<緑の公共事業費>災害に強い森づくり事業費	56,000	17	農林水産部
22			<緑の公共事業費>安心・安全の森整備事業費 (公共治山事業)	209,412	56	農林水産部
23			<緑の公共事業費>風倒木被害森林緊急再生事業費 (公共造林事業)	86,397	43	農林水産部
24	<緑の公共事業費>京都・文化の森づくり事業費		9,400	15	農林水産部	
25	<緑の公共事業費>人と野生鳥獣の共生の森づくり事業費		10,000	10	農林水産部	
26	<緑の公共事業費>環境に優しいウッドマイレージ認証木材普及事業費		21,000	8	農林水産部	
27	<緑の公共事業費>クマ剥ぎ被害緊急対策事業費		8,500	20	農林水産部	
28	<緑の公共事業費>ナラ枯れ被害対策事業費		2,089	3	農林水産部	
29	<緑の公共事業費>松くい虫等防除関連事業費		77,746	133	農林水産部	
30	<緑の公共事業費>緑の河川復活事業費		100,000	93	土木建築部	
	<緑の公共事業費>緑の溪流復活事業費		30,000	12	土木建築部	
	<緑の公共事業費>緑の散策道等再生事業費		10,000	6	土木建築部	
31	緊急生活道路小規模改良事業費		500,000	115	土木建築部	
32	臨時生活関連施設整備費		3,000,000	495	土木建築部 警察本部 教育委員会	
33	小学校低学年指導充実費		768,964	726	教育委員会	
34	全中学1年生英数少人数教育実施費	95,749	274	教育委員会		
35	特別支援教育充実事業費	220,000	100	教育委員会		

(注)事業については、主要な事業を記載

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	N P O と の 協 働 事 業 費																				
予算額	194,688千円	新規・継続の別	新規・継続																		
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 「府民発・府民参画・府民協働」の行政システムに転換するため、「NPO協働推進アクションプラン」に基づき、NPOとの協働の一層の推進を図る。																				
	2 事業概要																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>事業数</th> <th>事業費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NPOへの事業の委託</td> <td>19</td> <td>98,733</td> </tr> <tr> <td>NPOの行う事業への補助</td> <td>4</td> <td>22,473</td> </tr> <tr> <td>NPOとの事業共催、実行委員会等</td> <td>13</td> <td>71,682</td> </tr> <tr> <td>NPOとの協働を進めるための事業</td> <td>2</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>38</td> <td>194,688</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	事業数	事業費(千円)	NPOへの事業の委託	19	98,733	NPOの行う事業への補助	4	22,473	NPOとの事業共催、実行委員会等	13	71,682	NPOとの協働を進めるための事業	2	1,800	合 計	38	194,688
	内 容	事業数	事業費(千円)																		
	NPOへの事業の委託	19	98,733																		
	NPOの行う事業への補助	4	22,473																		
	NPOとの事業共催、実行委員会等	13	71,682																		
NPOとの協働を進めるための事業	2	1,800																			
合 計	38	194,688																			
担当課・係名																					
府民労働総務課 NPO協働推進室		課・係 電話番号	075-414-4210																		

「NPOとの協働事業費」主要事業一覧

(NPOへの事業の委託)

部局名	事 項 (事業名)	事 業 概 要	対 象	事業費
企画環境部	1 地域と人をむすぶIT活用拠点運営事業	北部地域における高度なIT環境を備えた拠点として、地域内外との交流、人材の育成や情報の発信・支援	(特)舞鶴IT推進協議会	7,224
	2 京と地球の共生推進事業	地球温暖化防止に関する相談、情報提供、研修の実施等	(特)京都地球温暖化防止府民会議	16,840
	3 エコライフ推進事業	インターネット環境家計簿を活用したエコライフの実践、普及	(特)気候ネットワーク等	1,500
	4 「風のプロジェクト」推進費	小型風力発電導入の啓発、市民風車設置検討	(特)京都地球温暖化防止府民会議	1,500
	5 地球温暖化対策人材育成事業	省エネラベルの普及、「省エネマイスター」認定講習の実施	(特)京都地球温暖化防止府民会議	450
	6 産業廃棄物発生抑制等促進事業費(環境配慮型製品等使用促進事業等)	環境に配慮した製品等の使用促進事業等	京都グリーン購入ネットワーク	2,000
府民労働部	7 青少年の社会的ひきこもり支援事業	青少年の社会的ひきこもりに対して、行政と民間とのネットワークを構築し、段階や状態に応じた総合的な支援の実施	NPO等	9,700
	8 桂川運動公園管理費	桂川運動公園の除草清掃、利用調整・有効活用等	NPO等	2,000
	9 勤労者福祉会館管理運営費	口丹波勤労者福祉会館の管理運営	(特)八木町体育協会	15,722
	10 離職者向け短期職業訓練	障害者に対する職業訓練を実施	NPO等	1,890
	11 ドメスティック・バイオレンス対策事業	DVに関する啓発・グループカウンセリング相談窓口の実施等	ウイメンズカウンセリング京都	6,300
保健福祉部	12 ふるさと墓参等(里帰り)事業費	ハンセン病療養所に入所している京都府出身者の里帰り、墓参り等	小島をバラ園にする会	2,800
	13 地域発未来っ子応援事業費	地域における子育て支援の府民参画型の展開	NPO	3,600
	14 長期療養児家庭支援事業費	長期間入院小児難病患者に付き添う家族等のための宿泊施設の確保	NPO等	3,650
商工部	15 休日等消費生活相談事業費	土・日曜日の消費生活電話相談窓口を京都市と共同で設置	(特)京都消費生活有資格者の会	2,000
農林水産部	16 京都モデルフォレスト創造事業費	森林を核とした府民ぐるみでの環境保全活動の推進のためのシンポジウム、ワークショップ等の開催	NPO等	9,500
土木建築部	17 洛西浄化センター高度処理水PR事業	洛西浄化センター設置のピオトープの管理、高度処理水のPR、小学校等の環境学習支援	(特)ピオトープネットワーク京都	557
	18 木津川右岸運動公園(仮称)整備費	計画から整備、管理運営まで府民が育てる公園づくり	NPO等	10,000
教育庁	19 心のサポート推進事業(民間施設連携支援事業)	不登校児童生徒を支援する民間施設に学校等との連携や学習・体験プログラムの開発等について実践研究を委託	NPO等	1,500

(NPOの行う事業への補助)

	事 項 (事業名)	事 業 概 要	対 象	事業費
企画環境部	20 水環境ネットワーク推進事業	身近な水環境づくりモデル事業の推進	NPO	700
府民労働部	21 青少年活動活性化事業	府内青少年団体の連携組織「京都青少年ゆめネットワーク」の活動を支援	ゆめっと京都	4,000
保健福祉部	22 「ぶらり嵐山」管理運営事業	「ぶらり嵐山」を管理運営するNPOへの補助	京都授産振興センター	8,273
商工部	23 西陣IT路地運営事業費	IT、SOHO等を対象としたインキュベート施設の運営	(特)西陣町家スタジオ	9,500

(NPOとの事業共催、実行委員会等)

	事 項 (事業名)	事 業 概 要	対 象	事業費
企画理事 (広域振興局)	24 山城うるおい水辺パートナーシップ事業	府管理河川において、河川環境保全等を行うボランティア団体と事業協働協定を締結	NPO等	2,300
府民労働部	25 青少年すこやか支援地域ネットワーク事業	非行等の問題を抱える青少年のための継続的な活動の場 = 居場所をNPO等と協働して整備	NPO等	5,800
	26 KYOのあけぼのフェスティバル開催費	男女共同参画の啓発を目的とするフェスティバルの実行委員会にNPO等が参画	NPO等	7,000
	27 地域の「きずな」創造事業	地域で男女共同参画を推進する事業をNPO等との協働を図りながら企画・実施	NPO等	1,000
	28 新たな文化マーケット創出事業費	若手作家・職人等と鑑賞者(買い手)とが自由に展示販売するアートフリーマーケットの実行委員会にNPOが参画	NPO等	920
	29 国民文化祭に向けた京都文化力向上事業	次世代を中心とした演劇や舞踊、音楽のフェスティバルを府民やNPOの参画により、企画・立案し、開催	NPO等	3,130
保健福祉部	30 京の子育てネットワーク支援事業	子育て関係団体等が参画する「京の子育てネットワーク」にNPOが参画	NPO	2,500
	31 エイズ・肝炎等予防対策事業	若年層にエイズに関する正しい知識の普及・啓発のための参加型研修会の開催。保健所職員等を専門的職員研修に派遣	NPO	2,215
	32 介護・福祉サービス第三者評価等推進事業	自己評価や点検を指導するとともに、第三者による公正な評価及び評価結果の公表のしくみをNPO等と協働し構築	NPO等	6,950
	33 災害ボランティア活動等振興事業費	大規模災害発生時に組織化されたボランティアの迅速な派遣・受入体制や要配慮者の支援体制をNPO等と協働し整備	NPO	2,200
	34 「高齢者見守り隊」事業費	市町村社協を軸に地域のNPOや住民と協働して様々な活動主体が「新たなつながり」を構築し、地域住民のニーズに対応した制度外サービスの提供	NPO等	14,000
農林水産部	35 ふるさとの魚環境保全啓発事業費	河川環境保全の象徴であるサケの放流事業をNPO、市町村等との協働により実施	NPO等	2,667
	36 環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	環境NPOと連携した府独自のウッドマイレージCO2認証制度の普及啓発をNPOとの協働により実施	(特)京都地球温暖化防止府民会議	21,000

(NPOとの協働を進めるための事業)

	事 項 (事業名)	事 業 概 要	対 象	事業費
企画理事 (広域振興局)	37 丹後NPO協働推進事業	・パートナーシップセンター相談事業 ・丹後NPO協働推進事業	NPO	1,300
府民労働部	38 NPO協働推進事業費	・NPO協働推進会議の運営	NPO等	500

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部
教育委員会
警察本部

事業名	子どもの安心・安全を守る総合対策事業費																												
予算額	80,000千円	新規・継続の別	新規・継続																										
事業内容	<p>〔趣 旨〕</p> <p>子どもを取り巻く社会状況が深刻化している中で、子どもの安全を守る環境を整備するとともに、府民が安心して安全に暮らすことができるまちづくりの推進を図る。</p> <p>〔事業概要〕</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>担当部局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども・地域安全見守り隊活動事業費</td> <td>・交番を中心として、全小学校区でPTAやボランティア等からなる子ども・地域安全見守り隊を設置し、その活動を支援</td> <td>36,000</td> <td>府民労働部</td> </tr> <tr> <td>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費</td> <td>・学校安全ボランティアの養成・研修 ・地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)による学校の巡回指導 ・モデル地域の指定による実践的取組</td> <td>22,000</td> <td>教育委員会</td> </tr> <tr> <td>地域防犯拠点整備事業費</td> <td>・地域防犯ボランティア等に対するサポート等のための防犯拠点の整備</td> <td>15,000</td> <td rowspan="3">警察本部</td> </tr> <tr> <td>「地域安心・安全ステーション」モデル事業費</td> <td>・地域住民・防犯関係ボランティア団体等の連携強化等</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>防犯推進委員活動強化費</td> <td>・防犯推進委員の活動に必要な腕章等の消耗品の配布等</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>80,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			項 目	概 要	事 業 費	担当部局	子ども・地域安全見守り隊活動事業費	・交番を中心として、全小学校区でPTAやボランティア等からなる子ども・地域安全見守り隊を設置し、その活動を支援	36,000	府民労働部	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費	・学校安全ボランティアの養成・研修 ・地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)による学校の巡回指導 ・モデル地域の指定による実践的取組	22,000	教育委員会	地域防犯拠点整備事業費	・地域防犯ボランティア等に対するサポート等のための防犯拠点の整備	15,000	警察本部	「地域安心・安全ステーション」モデル事業費	・地域住民・防犯関係ボランティア団体等の連携強化等	2,000	防犯推進委員活動強化費	・防犯推進委員の活動に必要な腕章等の消耗品の配布等	5,000	合 計		80,000	
項 目	概 要	事 業 費	担当部局																										
子ども・地域安全見守り隊活動事業費	・交番を中心として、全小学校区でPTAやボランティア等からなる子ども・地域安全見守り隊を設置し、その活動を支援	36,000	府民労働部																										
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費	・学校安全ボランティアの養成・研修 ・地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)による学校の巡回指導 ・モデル地域の指定による実践的取組	22,000	教育委員会																										
地域防犯拠点整備事業費	・地域防犯ボランティア等に対するサポート等のための防犯拠点の整備	15,000	警察本部																										
「地域安心・安全ステーション」モデル事業費	・地域住民・防犯関係ボランティア団体等の連携強化等	2,000																											
防犯推進委員活動強化費	・防犯推進委員の活動に必要な腕章等の消耗品の配布等	5,000																											
合 計		80,000																											
担当課・係名	府民労働総務課 保健体育課 警察本部	安心・安全まちづくり推進室 健康安全教育推進室 交通企画課 生活安全企画課	課・係 電話番号 (直通)075-414-5079 (直通)075-414-5872 (代表)075-451-9111 内線5021 (代表)075-451-9111 内線3041																										

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	子ども・地域安全見守り隊活動事業費						
予算額	36,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>子どもを狙った犯罪が多発する中、地域住民による自主的な防犯活動を支援し、子どもの安心・安全の確保を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>「子ども・地域安全見守り隊」として活動する団体に対して、パトロール等の活動に必要な資機材を提供</p> <table border="1"> <tr> <td>対象団体</td> <td>府内全小学校区(440学区)の防犯活動ボランティア団体</td> </tr> <tr> <td>支援内容等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・腕章、帽子、ジャンパー等の防犯活動に必要な資機材 ・ボランティア保険 </td> </tr> </table> <p>3 活動の支援</p> <p>交番を中心として、「子ども・地域安全見守り隊」の活動を支援</p>			対象団体	府内全小学校区(440学区)の防犯活動ボランティア団体	支援内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・腕章、帽子、ジャンパー等の防犯活動に必要な資機材 ・ボランティア保険
	対象団体	府内全小学校区(440学区)の防犯活動ボランティア団体					
支援内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・腕章、帽子、ジャンパー等の防犯活動に必要な資機材 ・ボランティア保険 						
担当課・係名	府民労働総務課 安心・安全まちづくり推進室	課・係 電話番号	075-414-5079				

平成18年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費																	
予算額	22,000	千円	新規・継続の別 継続															
事業内容 (目的 対象 方法等)	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="405 645 528 808">目的</td> <td colspan="2" data-bbox="528 645 1382 808">府内全ての小学校区において、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校安全ボランティアを活用した効果的な安全体制を整備する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 808 528 1756">内容</td> <td data-bbox="528 808 1251 1756"> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 824 1251 875">事業内容</th> <th data-bbox="1251 824 1382 875">所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 875 1251 1055">学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。</td> <td data-bbox="1251 875 1382 1055">1,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1055 1251 1469">地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保</td> <td data-bbox="1251 1055 1382 1469">19,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1469 1251 1693">モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。</td> <td data-bbox="1251 1469 1382 1693">2,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1693 1251 1756" style="text-align: center;">計</td> <td data-bbox="1251 1693 1382 1756">22,000</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </table>			目的	府内全ての小学校区において、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校安全ボランティアを活用した効果的な安全体制を整備する。		内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 824 1251 875">事業内容</th> <th data-bbox="1251 824 1382 875">所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 875 1251 1055">学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。</td> <td data-bbox="1251 875 1382 1055">1,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1055 1251 1469">地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保</td> <td data-bbox="1251 1055 1382 1469">19,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1469 1251 1693">モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。</td> <td data-bbox="1251 1469 1382 1693">2,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1693 1251 1756" style="text-align: center;">計</td> <td data-bbox="1251 1693 1382 1756">22,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	所要額	学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。	1,000	地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保	19,000	モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。	2,000	計	22,000
目的	府内全ての小学校区において、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校安全ボランティアを活用した効果的な安全体制を整備する。																	
内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 824 1251 875">事業内容</th> <th data-bbox="1251 824 1382 875">所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 875 1251 1055">学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。</td> <td data-bbox="1251 875 1382 1055">1,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1055 1251 1469">地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保</td> <td data-bbox="1251 1055 1382 1469">19,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1469 1251 1693">モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。</td> <td data-bbox="1251 1469 1382 1693">2,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1693 1251 1756" style="text-align: center;">計</td> <td data-bbox="1251 1693 1382 1756">22,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	所要額	学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。	1,000	地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保	19,000	モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。	2,000	計	22,000							
事業内容	所要額																	
学校安全ボランティア(スクールガード)の養成・研修 学校で巡回・警備等に従事する学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するための講習会を、府内10会場程度で開催。	1,000																	
地域学校安全指導員(スクールガード・リーダー)による学校の巡回指導の実施 ▶ 防犯の専門家や警察官OBを地域安全学校指導員(スクールガード・リーダー)として委嘱・配置し、学校の巡回指導と評価及び学校安全ボランティア(スクールガード)への指導を行う。 ↓ ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)による効果的・継続的な安全体制の確保	19,000																	
モデル地域の指定による実践的取組 ▶ 府内市町村をモデル地域に指定。 ▶ 学校安全ボランティア(スクールガード)等を活用して、地域社会全体で各種安全・防犯活動を展開するなど、実践的な取組を支援。	2,000																	
計	22,000																	
担当課・係名	保健体育課 健康安全教育推進室 指導係	課・係 電話番号	075-414-5872															

平成18年度当初予算案主要事項説明

警察本部

事業名	「地域安心・安全ステーション」モデル事業費										
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続								
<p>事業内容 目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣旨 「犯罪のない安心・安全なまちづくり」には、府民の自主防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進を図ることが必要不可欠である。 地域住民やボランティア団体等の防犯活動を組織化するため、「地域安心・安全ステーション」としてモデル地区を指定し、支援による防犯活動拠点、活動基盤の整備により、自主防犯活動の活性化、地域防犯力の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="478 1019 1404 1646"> <tr> <td data-bbox="478 1019 662 1120">指定地区</td> <td data-bbox="662 1019 1404 1120">府内4地区 (継続2地区、 新規2地区【内1地区は子どもの保護、誘導支援】)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1120 662 1220">指定期間</td> <td data-bbox="662 1120 1404 1220">1年</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1220 662 1422">活動内容</td> <td data-bbox="662 1220 1404 1422">地域住民、防犯ボランティア等が、公民館、消防団拠点等を活用し、連携を図り、防犯パトロール、子どもの登下校時における保護・誘導や防犯広報啓発活動等を実施する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1422 662 1646">支援内容</td> <td data-bbox="662 1422 1404 1646">(1)自主防犯活動を補助するための物的支援 広報啓発用の自転車・自動車プレート、リーフレット、会場借上費 (2)安心して活動に従事できる環境整備 ボランティア保険(1地区50名)</td> </tr> </table> <p>3 平成17年度指定地区(2地区) 北区：柏野地区～柏野安心安全まちづくり推進協議会 八幡市：美濃山地区～美濃山防犯パトロール隊</p>			指定地区	府内4地区 (継続2地区、 新規2地区【内1地区は子どもの保護、誘導支援】)	指定期間	1年	活動内容	地域住民、防犯ボランティア等が、公民館、消防団拠点等を活用し、連携を図り、防犯パトロール、子どもの登下校時における保護・誘導や防犯広報啓発活動等を実施する。	支援内容	(1)自主防犯活動を補助するための物的支援 広報啓発用の自転車・自動車プレート、リーフレット、会場借上費 (2)安心して活動に従事できる環境整備 ボランティア保険(1地区50名)
指定地区	府内4地区 (継続2地区、 新規2地区【内1地区は子どもの保護、誘導支援】)										
指定期間	1年										
活動内容	地域住民、防犯ボランティア等が、公民館、消防団拠点等を活用し、連携を図り、防犯パトロール、子どもの登下校時における保護・誘導や防犯広報啓発活動等を実施する。										
支援内容	(1)自主防犯活動を補助するための物的支援 広報啓発用の自転車・自動車プレート、リーフレット、会場借上費 (2)安心して活動に従事できる環境整備 ボランティア保険(1地区50名)										
担当課・係名	生活安全企画課・生活安全推進係	課・係 電話番号	075-451-9111(3041)								

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	府民防犯旬間啓発活動費														
予算額	2,700千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>府民一人ひとりの防犯意識の向上と、犯罪を発生させない環境づくりを推進するため、犯罪のない安心・安全なまちづくりの機運を醸成する広報・啓発活動等を実施する。</p> <p>2 内 容</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p>														
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">啓 発 時 期</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">予 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・「府民防犯の日」・旬間 (7月)</td> <td>・大会、街頭啓発等 ・地域における防犯活動</td> <td style="text-align: right;">2,040</td> </tr> <tr> <td>・全国地域安全運動の期 間 (10月)</td> <td>・安心・安全まちづくり 京都大会の開催</td> <td style="text-align: right;">660</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">2,700</td> </tr> </tbody> </table>			啓 発 時 期	内 容	予 算 額	・「府民防犯の日」・旬間 (7月)	・大会、街頭啓発等 ・地域における防犯活動	2,040	・全国地域安全運動の期 間 (10月)	・安心・安全まちづくり 京都大会の開催	660	合 計		2,700
	啓 発 時 期	内 容	予 算 額												
	・「府民防犯の日」・旬間 (7月)	・大会、街頭啓発等 ・地域における防犯活動	2,040												
	・全国地域安全運動の期 間 (10月)	・安心・安全まちづくり 京都大会の開催	660												
合 計		2,700													
<p style="text-align: center;">府民防犯の日 7月10日(京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり条例第9条)</p>															
担当課・係名	府民労働総務課 安心・安全まちづくり推進室	課・係 電話番号	075-414-5079												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	植物園四季の彩り事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>多くの府民に親しまれている府立植物園の持つ四季折々の魅力をさらにアップさせるため、春の桜のシーズンに夜間開園して桜のライトアップを行い、府民の誰もが憩える場を提供する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>「桜林」のしだれ桜等をライトアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月上旬（1週間程度） ・ 開園時間を17：00から21：00まで延長 ・ 正門及び北山門の開門のほか、園西北周辺に臨時の出入口を設置（行灯^{あんどん}で通路照明） 		
担当課・係名	府民労働総務課 総務担当	課・係 電話番号	075-414-4207

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	国民文化祭に向けた京都文化力向上事業費		
予算額	50,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 国民文化祭の京都開催に向け、気運の醸成と京都の文化力の向上を図るための取組を幅広く展開する。 2 内容 (単位：千円)		
		事業内容	事業費
	多様な文化芸術の振興 ・新たな文化創造 (担当：芸術係)	「ほんまもん」の美術工芸に触れる展示会の開催 ・展示会場でのプロによる府民向けレクチャー、アドバイス、ワークショップ開催等	14,800
	多様な文化の次世代継承と人間力の涵養 (担当：芸術係)	次世代に「ほんまもん」の舞台芸術の体験の場を提供 ・プロによる次世代向け解説、レクチャー、舞台体験、バックステージやリハーサル見学等の実施 ・次世代を中心とした演劇等を府民やNPOの参画により企画立案、開催	23,200
国民文化祭推進体制の確立、地域文化の活性化 (担当：企画係)	地域の文化芸術活動への支援 ・市町村、文化団体による実行委員会等が実施する地域密着、体験学習型舞台公演への支援(公演後ワークショップ開催等)	12,000	
担当課・係名	文化芸術室 企画係 芸術係	課・係直通電話番号	075-414-4217 075-414-4222

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	「京都文化会議2006」開催費		
予算額	15,000 千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕</p>	<p>1 目的</p> <p>世界に開かれた文化の交流と結晶の場として21世紀のいま、その意義をさらに高めている京都に、内外からさまざまな文化を担う人々を招き、こころをめぐるあり方を中心的なテーマに、広く深い対話を通して、地球と人類文化の輝きを増す方途を探る。 (継続的に開催)</p> <p>2 実施内容</p> <p>こころをめぐるあり方を中心的なテーマにした国際会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 / 平成18年秋 ・京都大学などと協力(共同)して実施 		
担当課・係名	文化芸術室 企画係	課・係直通電話番号	075-414-4217

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	新たな文化マーケット創出事業費		
予算額	2,920 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的</p> <p>京の文化振興プランにおいて、京都の文化を「地域や産業の活性化を推進する力」となる『文化力』として捉え直し、府内の産業活性化や各地域の振興につなげていく仕組みづくりに向け、そのための重点施策として、「作家・職人等の育成・支援」等の施策を推進する。</p> <p>2 内容</p> <p>若手の作家・職人等の育成・支援を図るため、京都文化博物館等を会場に作品を自由に展示販売することのできる「アートフリーマーケット」の開催等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 美術関係団体、大学等との連携 ・ 若手作家・職人等と鑑賞者（購買者）との出会いの場の創設 等 		
担当課・係名	文化芸術室 芸術係	課・係直通電話番号	075-414-4222

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	京都文化博物館別館築100周年記念事業費		
予算額	3,500 千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>〔目的 対象 方法等〕</p>	<p>1 目的</p> <p>明治39年6月に竣工した京都文化博物館別館(旧日本銀行京都支店)が平成18年6月に築100周年を迎える節目に当たり、文化博物館別館に関連したテーマによる展示やイベントを開催することにより三条通のランドマークとしての存在感を一層強めるとともに、別館を「顔」とする京都文化博物館の活性化とさらなる振興に寄与する。</p> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「祇園祭」関連展示(山鉾及び懸装品) ・「日本銀行・明治建築」関連展示 ・別館と近隣等との連携イベント 		
担当課・係名	文化芸術室 総務係	課・係直通電話番号	075-414-4217

平成 1 8 年度当初予算主要事項

府民労働部

事業名	女性チャレンジ推進事業費										
予算額	8,400千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 目的 男女共同参画社会の実現に向けた施策として、再就職・キャリアアップや起業NPO活動など、女性のライフステージに応じたチャレンジを支援することにより、社会の様々な分野における女性の参画を促進するため、各種相談事業及びセミナーを実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="379 958 1437 1832"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 958 679 1032">事項名</th> <th data-bbox="679 958 1437 1032">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1032 679 1261">女性チャレンジネット整備事業費 (女性チャレンジ相談)</td> <td data-bbox="679 1032 1437 1261"> チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーによる相談を実施する。 女性チャレンジ相談 ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00～17:00 ・北部地域巡回相談(年12日) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1261 679 1489">京都府女性総合センター相談事業費</td> <td data-bbox="679 1261 1437 1489"> 女性が抱える様々な課題、悩みに対する各種相談を実施する。 法律相談 フェミニストカウンセリング 女性労働相談 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1489 679 1832">KYOのあけぼの大学開催費</td> <td data-bbox="679 1489 1437 1832"> 起業や地域づくりなどの女性のチャレンジや男女共同参画に関する各種セミナーを実施する。 地域講座 子育て・両立支援講座 女性のための起業セミナー 地域おこしセミナー </td> </tr> </tbody> </table>			事項名	内容	女性チャレンジネット整備事業費 (女性チャレンジ相談)	チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーによる相談を実施する。 女性チャレンジ相談 ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00～17:00 ・北部地域巡回相談(年12日)	京都府女性総合センター相談事業費	女性が抱える様々な課題、悩みに対する各種相談を実施する。 法律相談 フェミニストカウンセリング 女性労働相談	KYOのあけぼの大学開催費	起業や地域づくりなどの女性のチャレンジや男女共同参画に関する各種セミナーを実施する。 地域講座 子育て・両立支援講座 女性のための起業セミナー 地域おこしセミナー
事項名	内容										
女性チャレンジネット整備事業費 (女性チャレンジ相談)	チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーによる相談を実施する。 女性チャレンジ相談 ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00～17:00 ・北部地域巡回相談(年12日)										
京都府女性総合センター相談事業費	女性が抱える様々な課題、悩みに対する各種相談を実施する。 法律相談 フェミニストカウンセリング 女性労働相談										
KYOのあけぼの大学開催費	起業や地域づくりなどの女性のチャレンジや男女共同参画に関する各種セミナーを実施する。 地域講座 子育て・両立支援講座 女性のための起業セミナー 地域おこしセミナー										
担当課・係名	女性政策課 企画・推進担当	課・係直通電話番号	075-414-4291								

平成 18 年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	K Y O のあけぼの推進事業費		
予算額	16,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 目的</p> <p>誰もがお互いの個性や能力を生かしながら、自分らしく生きることのできる男女共同参画社会の実現に向けての気運の醸成と、府民の理解促進を図ることを目的としたフェスティバルの実施や、女性リーダーの養成とネットワーク化による多様な地域活動の推進を図る女性の国内交流事業（研修）を実施することにより、男女共同参画による豊かな地域社会づくりを目指す。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) K Y O のあけぼのフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期 平成 18 年 10 月中旬（2 日間） ・開催場所 京都府民総合交流プラザ ・主催 京都府、K Y O のあけぼのフェスティバル実行委員会 ・参加者 約 3,000 人 ・内容 式典（あけぼの賞表彰式）、ワークショップ 講演・シンポジウム 等 <p>(2) 女性顕彰事業（あけぼの賞）</p> <p>府内で活躍している特に功績の著しい女性（個人又はグループ）を K Y O のあけぼのフェスティバル式典において表彰する。 (4 名程度)</p> <p>(3) 女性国内交流研修事業（女性の船）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 未定 ・訪問先 未定 ・対象・定員 府内在住の 20 歳以上の女性（一般公募 100 名） 		
担当課・係名	女性政策課 企画・推進担当	直通電話番号	075-414-4292

平成18年度 当初予算案主要事項説明

府民労働部・保健福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費														
予算額	17,450 千円	新規・継続の別	継続・一部新規 拡充												
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 平成17年度策定予定のDV基本計画に基づき、DV防止センターの機能を引き続き強化するとともに、市町村の相談機能の向上を図り、関係機関の連携、協力のもと被害者の自立支援を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="384 909 1402 1933"> <tr> <td data-bbox="384 909 660 1117">相談窓口の強化</td> <td data-bbox="660 909 1402 1117"> <ul style="list-style-type: none"> ▶夜間・休日相談の窓口設置 ▶婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶市町村相談員等に対する研修 ▶DV専用電話相談の実施（女性総合センター） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1117 660 1196">専門的指導の確保</td> <td data-bbox="660 1117 1402 1196">▶心理療法士によるカウンセリング</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1196 660 1404">一時保護機能強化（拡充）</td> <td data-bbox="660 1196 1402 1404"> <ul style="list-style-type: none"> ▶一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶保育士の配置（同伴児対策） ▶民間シェルターと連携・協力した被害者支援の充実 新規 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1404 660 1610">被害者の自立支援</td> <td data-bbox="660 1404 1402 1610"> <ul style="list-style-type: none"> ▶通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶自立支援グループワークの実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1610 660 1818">協力機関の連携・協力</td> <td data-bbox="660 1610 1402 1818"> <ul style="list-style-type: none"> ▶被害者支援ネットワーク（一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶DVセンター機能の広報啓発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1818 660 1933">啓 発（拡充）</td> <td data-bbox="660 1818 1402 1933"> <ul style="list-style-type: none"> ▶DV啓発カードの作成・設置 新規 ▶啓発講座 </td> </tr> </table>			相談窓口の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶夜間・休日相談の窓口設置 ▶婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶市町村相談員等に対する研修 ▶DV専用電話相談の実施（女性総合センター） 	専門的指導の確保	▶心理療法士によるカウンセリング	一時保護機能強化（拡充）	<ul style="list-style-type: none"> ▶一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶保育士の配置（同伴児対策） ▶民間シェルターと連携・協力した被害者支援の充実 新規 	被害者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶自立支援グループワークの実施 	協力機関の連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ▶被害者支援ネットワーク（一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶DVセンター機能の広報啓発 	啓 発（拡充）	<ul style="list-style-type: none"> ▶DV啓発カードの作成・設置 新規 ▶啓発講座
相談窓口の強化	<ul style="list-style-type: none"> ▶夜間・休日相談の窓口設置 ▶婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶市町村相談員等に対する研修 ▶DV専用電話相談の実施（女性総合センター） 														
専門的指導の確保	▶心理療法士によるカウンセリング														
一時保護機能強化（拡充）	<ul style="list-style-type: none"> ▶一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶保育士の配置（同伴児対策） ▶民間シェルターと連携・協力した被害者支援の充実 新規 														
被害者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶自立支援グループワークの実施 														
協力機関の連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ▶被害者支援ネットワーク（一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶DVセンター機能の広報啓発 														
啓 発（拡充）	<ul style="list-style-type: none"> ▶DV啓発カードの作成・設置 新規 ▶啓発講座 														
担当課・係名	女性政策課 企画・推進担当 こども未来室 家庭支援担当	課・係 電話番号	075-414-4291 075-414-4582												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部・保健福祉部

事業名	青少年の社会的ひきこもり支援事業費																
予算額	12,400千円	新規・継続の別	新規・継続														
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 社会問題化している青少年の「社会的ひきこもり」について、行政機関と民間支援団体が協働・連携し、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進するとともに、当事者を支える家族の負担を軽減し、家族の「安心と安らぎ」を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="400 871 1441 1803"> <thead> <tr> <th data-bbox="400 871 662 949">項 目</th> <th data-bbox="662 871 1441 949">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="400 949 662 1106">青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業</td> <td data-bbox="662 949 1441 1106">・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1106 662 1263">ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）</td> <td data-bbox="662 1106 1441 1263">・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1263 662 1420">ひきこもり支援サポーター育成事業</td> <td data-bbox="662 1263 1441 1420">・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1420 662 1532">ジョブトレーニング支援事業</td> <td data-bbox="662 1420 1441 1532">・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1532 662 1688">ひきこもり支援職親事業（新規）</td> <td data-bbox="662 1532 1441 1688">・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1688 662 1803">社会体験活動支援事業（拡充）</td> <td data-bbox="662 1688 1441 1803">・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等	ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）	・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）	ひきこもり支援サポーター育成事業	・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成	ジョブトレーニング支援事業	・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施	ひきこもり支援職親事業（新規）	・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり	社会体験活動支援事業（拡充）	・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施
項 目	内 容																
青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等																
ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）	・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）																
ひきこもり支援サポーター育成事業	・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成																
ジョブトレーニング支援事業	・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施																
ひきこもり支援職親事業（新規）	・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり																
社会体験活動支援事業（拡充）	・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施																
担当課・係名	青少年課 企画・育成担当 精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課・係 電話番号	青少年課：075-414-4301 精神・社会参加室：075-414-4732														

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	青少年すこやか支援地域ネットワーク事業費										
予算額	5,800千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>非行等の問題を抱える青少年に立ち直る機会を提供するため、地域の青少年団体等と連携・協力し、継続的活動の場（＝居場所）をつくるモデル事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ネットワーク推進会議の運営</td> <td>・関係行政機関・団体が連携して対応できるよう推進会議を設置・運営</td> </tr> <tr> <td>体験活動コーディネーターの設置</td> <td>・青少年を受け入れる活動団体の開拓や青少年の継続的参加を支援する体験活動コーディネーターを設置</td> </tr> <tr> <td>保護者ネットワークの構築</td> <td>・フォーラムやセミナーの開催を通して、保護者のネットワーク構築を支援</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	地域ネットワーク推進会議の運営	・関係行政機関・団体が連携して対応できるよう推進会議を設置・運営	体験活動コーディネーターの設置	・青少年を受け入れる活動団体の開拓や青少年の継続的参加を支援する体験活動コーディネーターを設置	保護者ネットワークの構築	・フォーラムやセミナーの開催を通して、保護者のネットワーク構築を支援
	項 目	内 容									
	地域ネットワーク推進会議の運営	・関係行政機関・団体が連携して対応できるよう推進会議を設置・運営									
体験活動コーディネーターの設置	・青少年を受け入れる活動団体の開拓や青少年の継続的参加を支援する体験活動コーディネーターを設置										
保護者ネットワークの構築	・フォーラムやセミナーの開催を通して、保護者のネットワーク構築を支援										
担当課・係名	青少年課企画・育成担当	課・係 電話番号	075-414-4301								

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 若年者就業総合支援事業費																										
予算額	53,500 千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>依然として厳しい就業環境にある若年求職者（概ね30歳まで）に加え、京都中・北部地域へのUターン希望者等に対する就職を支援するため、若年者就業支援センター及び北部センター(サテライト)を運営する。</p> <p>また、「若年者ワークフェア・京都」等を開催し、就業機会の確保を行うことにより、若年者の就業を総合的に支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="424 1182 1410 1832"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>新規・継続</th> <th>事業費</th> <th>雇用見込人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若年者就業支援ワストップサービ事業費</td> <td>継続</td> <td>49,000^{千円}</td> <td>1,650^人</td> </tr> <tr> <td>若年者就業支援センター事業費</td> <td>継続</td> <td>46,000</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>若年者就業支援センター 北部センター事業費</td> <td>継続</td> <td>3,000</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>「若年者ワークフェア・京都」等開催費</td> <td>継続</td> <td>4,500</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>53,500</td> <td>1,850</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	新規・継続	事業費	雇用見込人数	若年者就業支援ワストップサービ事業費	継続	49,000 ^{千円}	1,650 ^人	若年者就業支援センター事業費	継続	46,000	1,500	若年者就業支援センター 北部センター事業費	継続	3,000	150	「若年者ワークフェア・京都」等開催費	継続	4,500	200	合 計		53,500	1,850
事業名	新規・継続	事業費	雇用見込人数																								
若年者就業支援ワストップサービ事業費	継続	49,000 ^{千円}	1,650 ^人																								
若年者就業支援センター事業費	継続	46,000	1,500																								
若年者就業支援センター 北部センター事業費	継続	3,000	150																								
「若年者ワークフェア・京都」等開催費	継続	4,500	200																								
合 計		53,500	1,850																								
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	庁内電話番号	075-414-5095																								

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 若年者就業支援ワンストップサービス事業費																						
予算額	49,000 千円	新規・継続の別	継続																				
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>厳しい就業環境にある若年者（概ね30歳まで）を対象に、京都経営者協会と連携し、情報提供・相談からキャリアアップ、職業紹介までを一貫して行うワンストップサービスを提供する。</p> <p>2 設置箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年者就業支援センター：京都市内（京都テルサ内） ・同 北部センター：福知山市内（JR福知山駅前） <p>3 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="414 974 1401 1272"> <tr> <td data-bbox="414 974 593 1070">相談・ 情報提供</td> <td data-bbox="593 974 1401 1070"> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="414 1070 593 1167">研修等</td> <td data-bbox="593 1070 1401 1167"> <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="414 1167 593 1272">職業紹介</td> <td data-bbox="593 1167 1401 1272"> <ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 </td> </tr> </table> <p>(注) 事業は、国のジョブカフェモデル事業を活用し、上記事業に加え、キャリアアップ研修等を実施予定</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 1,650人</p> <p>(参 考) 若年者就業支援センター利用状況（H15.8～H17.12末）</p> <table border="1" data-bbox="478 1646 1289 1881"> <tr> <td data-bbox="478 1646 1066 1680">利用者数</td> <td data-bbox="1066 1646 1289 1680">延べ61,862人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1680 1066 1713">来所者数</td> <td data-bbox="1066 1680 1289 1713">35,149人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1713 1066 1747">キャリアアップ研修受講者数</td> <td data-bbox="1066 1713 1289 1747">15,772人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1747 1066 1780">出張セミナー、巡回相談利用者数</td> <td data-bbox="1066 1747 1289 1780">5,166人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1780 1066 1814">企業説明会等参加者数</td> <td data-bbox="1066 1780 1289 1814">5,528人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1814 1066 1848">インターンシップ・職場体験人数</td> <td data-bbox="1066 1814 1289 1848">247人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="478 1848 1066 1881">就職内定者数</td> <td data-bbox="1066 1848 1289 1881">2,804人</td> </tr> </table>			相談・ 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 	研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 	職業紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 	利用者数	延べ61,862人	来所者数	35,149人	キャリアアップ研修受講者数	15,772人	出張セミナー、巡回相談利用者数	5,166人	企業説明会等参加者数	5,528人	インターンシップ・職場体験人数	247人	就職内定者数	2,804人
相談・ 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 																						
研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 																						
職業紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 																						
利用者数	延べ61,862人																						
来所者数	35,149人																						
キャリアアップ研修受講者数	15,772人																						
出張セミナー、巡回相談利用者数	5,166人																						
企業説明会等参加者数	5,528人																						
インターンシップ・職場体験人数	247人																						
就職内定者数	2,804人																						
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5095																				

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 「若年者ワークフェア・京都」等開催費			
予算額	4,500 千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 若年者の就業支援を図るため、従来の新規学卒者等を対象とした就職面接会に加え、国のジョブカフェ事業も活用し、新たに学卒未就職者やフリーター等を対象とした総合的な就業支援フェアを開催する。			
	2 事業概要			
	区分	「若年者ワークフェア・京都」	新規学卒者等就職面接会	
	対象者	学生及び概ね30歳未満の学卒未就職者、早期離職者、フリーター等	大学、短大、専修学校等新規卒業予定者等	
	回数	1 回	3 回	
内容	企業説明会・就職面接会 Uターン、福祉職場等各種就職相談コーナー 就職支援シンポジウム キャリアアップ相談コーナー キャリアカウンセリングコーナー インターンシップ相談コーナー 民間就職支援会社相談コーナー その他各種情報提供 等 (注)事業は国のジョブカフェ事業も活用して実施	就職面接会 Uターン相談コーナー 福祉職場への就職相談コーナー 農林水産業新規就業相談コーナー 等		
3 雇用見込人数 実雇用 200人				
(参考) 「若年者ワークフェア・京都」等開催実績				
開催日		6/22	11/24	
参加企業		156	97	
参加学生		763	704	
就職件数		62	調査中	
<今後の開催計画> 第3回目(芸術系合同説明会)を3月1日(水)に開催予定				
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	庁内電話番号	075-414-5095	

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

<p>事業名</p>	<p>< 就業支援対策の推進 > 中高年齢者再就職支援事業費</p>						
<p>予算額</p>	<p>3,000 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>				
<p>事業内容</p> <p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>厳しい雇用失業情勢におかれている中高年齢離職者等を対象に、京都経営者協会等と連携し、就職面接会を開催し、再就職の支援を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="432 1249 1386 1447"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 1249 774 1317">取組内容</th> <th data-bbox="774 1249 1386 1317">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 1317 774 1447">就職面接会</td> <td data-bbox="774 1317 1386 1447">中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 雇用見込人数</p> <p>実雇用 100人</p>			取組内容	実施内容	就職面接会	中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）
取組内容	実施内容						
就職面接会	中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）						
<p>担当課・係名</p>	<p>雇用対策プロジェクト 就業支援チーム</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5095</p>				

平成18年度当初予算案主要事項説明

総務部・府民労働部

<p>事業名</p>	<p>< 就業支援対策の推進 > Uターンセンター事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>5,000 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>一部新規</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 「府北部地域に帰りたい、帰って働きたい」という若年者等を対象に、『(中丹・丹後)Uターンセンター』や『若年者就業支援センター北部センター』において、地元企業の求人情報の提供や相談等を行うとともに、新たに東京事務所において、府内企業の採用情報等の提供等を行う。</p> <p>2 事業内容 府北部へのUターン希望者に対する地元企業情報の提供やUターンフェア等面接会の開催等を行う。</p> <p>府東京事務所において、新たに、首都圏在住で京都府へのU・Iターン希望者に対して、Uターンセンター等と連携し、府内企業の採用情報の提供等を行う。</p> <p>3 雇用見込人数 実雇用 300人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>財政課 総務担当 雇用対策プロジェクト就業支援チーム</p>	<p>直通電話番号</p>	<p>075-414-4411 075-414-5095</p>

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	<就業支援対策の推進> 障害者の自立・就労支援事業費														
予算額	30,183 千円	新規・継続の別	新規・継続												
事業内容 目的 障害者校以外の府立高等技術専門校と障害者就業・支援センターが連携して、一体的に知的障害者等を対象に生活・就労相談から職業訓練、就職、職場定着まできめ細かく自立・就労支援を行う。 2 事業内容 職業訓練 京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校の施設内において、障害者対象職業訓練を実施する。 目的 対象 方法等	1 目的 障害者校以外の府立高等技術専門校と障害者就業・支援センターが連携して、一体的に知的障害者等を対象に生活・就労相談から職業訓練、就職、職場定着まできめ細かく自立・就労支援を行う。 2 事業内容 職業訓練 京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校の施設内において、障害者対象職業訓練を実施する。 <table border="1" data-bbox="395 981 1481 1200"> <thead> <tr> <th></th> <th>コース名</th> <th>定員</th> <th>期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都高等技術専門校</td> <td>OAビジネス科 (身体障害者対象)</td> <td>10名×2</td> <td>6月(700時間)</td> </tr> <tr> <td>福知山高等技術専門校</td> <td>販売実務科 (知的障害者対象)</td> <td>10名</td> <td>12月(1,200時間)</td> </tr> </tbody> </table> 生活・就労相談から訓練・就職・職場定着までの一体的な支援体制の整備 配置人員 ・職業生活自立支援員 ・障害者職業訓練アドバイザー ・訓練指導員等 業務内容 ・障害者の就職・職場適応支援及び企業に対する職場環境改善等の助言・援助 ・訓練コースの設定・運営 ・職業訓練の実施及び受講生への就職等支援 3 雇用見込み人数 実雇用 40人				コース名	定員	期 間	京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700時間)	福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200時間)
	コース名	定員	期 間												
京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700時間)												
福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200時間)												
担当課・係名	能力開発課 指導係 雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5105 075-414-5095												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	離職者等再就職訓練事業費																																															
予算額	221,000 千円	新規・継続の別	継続																																													
事業内容 目的 再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離職者等の再就職の促進を図るとともに、企業の人材ニーズ、労働者の能力水準等に応じた多様な職業能力開発機会の整備・拡大を図る。 また、専門就職指導員による就職指導を行い、訓練受講者の早期再就職を支援する。 事業内容 離職者向け短期職業訓練（201,000千円） 大学等の高等教育機関を活用した訓練を始め、多様な短期職業訓練を実施し、離職者の再就職を促進する。 短期職業訓練	<table border="1" data-bbox="363 1099 1481 1397"> <thead> <tr> <th></th> <th>コース</th> <th>定員</th> <th colspan="2">訓練科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学等委託訓練</td> <td>3</td> <td>65</td> <td>ビジネスプランニング</td> <td>実用ビジネス英語等</td> </tr> <tr> <td>情報通信関連</td> <td>17</td> <td>353</td> <td>O A システム</td> <td>ビジネスIT等</td> </tr> <tr> <td>就職促進</td> <td>3</td> <td>45</td> <td colspan="2">医療・介護保険事務</td> </tr> <tr> <td>座学実習組合せ</td> <td>2</td> <td>60</td> <td colspan="2">介護サービス</td> </tr> <tr> <td>母子家庭の母等向けコース</td> <td>6</td> <td>26</td> <td>医療・介護保険事務</td> <td>Webクリエイター等</td> </tr> <tr> <td>若年者向けコース</td> <td>13</td> <td>264</td> <td>Webクリエイター</td> <td>介護サービス実践等</td> </tr> <tr> <td>障害者向けコース</td> <td>10</td> <td>89</td> <td>医療・介護保険事務</td> <td>清掃実務等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54</td> <td>902</td> <td colspan="2">(南部40コース703人、北部14コース199人)</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="363 1406 1481 1442">実施機関 京都・福知山・城陽障害者高等技術専門校 3校</p> <p data-bbox="443 1458 639 1489">就職支援事業</p> <ul data-bbox="472 1489 1390 1556" style="list-style-type: none"> ・母子家庭の母等に対する就職支援セミナー 2コース 50人 ・就職基礎能力速成講座 15コース 300人 <p data-bbox="395 1556 1011 1590">雇用見込み人数 実雇用 633人</p> <p data-bbox="379 1621 1050 1653">専門就職指導員の設置（20,000千円）</p> <p data-bbox="379 1653 1481 1720">離職者向け短期職業訓練を実施する京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校に就職指導員を配置し、当該訓練受講者に対し就職指導を行う。</p> <ul data-bbox="389 1749 1123 1883" style="list-style-type: none"> ・配置人員：8名（京都校6名 福知山校2名） ・採用予定者：民間企業離職者で人事担当経験者等 ・採用期間：平成18年4月～平成19年3月 <p data-bbox="395 1845 890 1879">雇用見込み人数 8人（実雇用）</p>				コース	定員	訓練科目		大学等委託訓練	3	65	ビジネスプランニング	実用ビジネス英語等	情報通信関連	17	353	O A システム	ビジネスIT等	就職促進	3	45	医療・介護保険事務		座学実習組合せ	2	60	介護サービス		母子家庭の母等向けコース	6	26	医療・介護保険事務	Webクリエイター等	若年者向けコース	13	264	Webクリエイター	介護サービス実践等	障害者向けコース	10	89	医療・介護保険事務	清掃実務等	計	54	902	(南部40コース703人、北部14コース199人)	
	コース	定員	訓練科目																																													
大学等委託訓練	3	65	ビジネスプランニング	実用ビジネス英語等																																												
情報通信関連	17	353	O A システム	ビジネスIT等																																												
就職促進	3	45	医療・介護保険事務																																													
座学実習組合せ	2	60	介護サービス																																													
母子家庭の母等向けコース	6	26	医療・介護保険事務	Webクリエイター等																																												
若年者向けコース	13	264	Webクリエイター	介護サービス実践等																																												
障害者向けコース	10	89	医療・介護保険事務	清掃実務等																																												
計	54	902	(南部40コース703人、北部14コース199人)																																													
担当課・係名	能力開発課指導係	課・係電話番号	075-414-5105																																													

平成18年度当初予算案

主要事項説明資料

【雇用対策事業費】

共 通

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	雇用対策事業費																	
予算額	9,652,261 千円	新規・継続の別	新規・継続															
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>少子・高齢化社会の進展等、就業構造が大きく変化する中で、依然として厳しい若年者の雇用問題や団塊の世代の大量離職といった課題等に対応するため、平成17年12月に策定した「新京都府雇用創出・就業支援計画」に基づき、引き続き、雇用の創出・拡大及び若年者や高齢者、女性等の就業支援対策の推進を図る。</p> <p>また、依然として厳しい中高年齢者等の雇用の下支えを図るため、自然環境の保全や産業振興など、地域の実情も踏まえつつ、雇用創出効果の高い緊急雇用対策関連事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円、人)</p> <table border="1" data-bbox="392 1252 1410 1619"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業費</th> <th>実雇用見込人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雇用の創出・拡大</td> <td>3,429,647</td> <td>1,477</td> </tr> <tr> <td>就業支援対策の推進</td> <td>800,037</td> <td>3,982</td> </tr> <tr> <td>緊急雇用対策</td> <td>5,422,577</td> <td>2,427</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,652,261</td> <td>7,886</td> </tr> </tbody> </table> <p>各種助成金の効果的な活用などにより、雇用に結びつけていく分を含め、トータルで平成18年度は約11,000人規模の雇用創出を見込む。</p>			事業区分	事業費	実雇用見込人数	雇用の創出・拡大	3,429,647	1,477	就業支援対策の推進	800,037	3,982	緊急雇用対策	5,422,577	2,427	合 計	9,652,261	7,886
事業区分	事業費	実雇用見込人数																
雇用の創出・拡大	3,429,647	1,477																
就業支援対策の推進	800,037	3,982																
緊急雇用対策	5,422,577	2,427																
合 計	9,652,261	7,886																
担当課・係名	雇用対策プロジェクト雇用促進チーム	課・係 電話番号	075-414-5094															

「雇用対策事業費」主要事業一覧

(単位:千円、人)

頁	事業区分	事業名	事業費	実雇用見込人数	担当部局	
1	雇用の創出・拡大	けいはんな新産業フロンティア創出事業費	26,000	-	企画環境部	
2		高齢者地域活性化推進事業費	14,200	182	保健福祉部	
3		「ゆめこうば」支援事業費	12,500	25	保健福祉部	
4		京都産業立地戦略2 1 特別対策事業費補助金	750,000	651	商工部	
5		雇用のための企業立地促進特別対策費	2,500,000		商工部	
6			<緑の公共事業費>緑の公共担い手育成事業費	4,080	12	農林水産部
7	就業支援対策の推進	若年者就業総合支援事業費	53,500	1,850	府民労働部	
8		若年者就業支援ワンストップサービス事業費	(49,000)	(1,650)		
9		「若年者ワークフェア・京都」等開催費	(4,500)	(200)		
10		青少年の社会的ひきこもり支援事業費	12,400	-	府民労働部 保健福祉部	
11		中高年齢者再就職支援事業費	3,000	100	府民労働部	
12		離職者等再就職訓練事業費	221,000	641	府民労働部	
13		女性チャレンジネット整備事業費	1,900	97	府民労働部	
14		障害者就職促進対策費	11,500	100	府民労働部	
15		障害者の自立・就労支援事業費	30,183	40	府民労働部	
16		リターンセンター事業費	5,000	300	総務部 府民労働部	
3		「ゆめこうば」支援事業（就労訓練支援事業）	4,000	10	保健福祉部	
17		IT活用障害者就労支援事業費	15,900	2	保健福祉部	
18			ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費	25,223	26	農林水産部
19		緊急雇用対策	匠の公共事業費	108,600	80	商工部 教育委員会
20			<緑の公共事業費>いのちと環境の森づくり事業費	98,720	155	農林水産部
21			<緑の公共事業費>災害に強い森づくり事業費	56,000	17	農林水産部
22			<緑の公共事業費>安心・安全の森整備事業費 (公共治山事業)	209,412	56	農林水産部
23			<緑の公共事業費>風倒木被害森林緊急再生事業費 (公共造林事業)	86,397	43	農林水産部
24	<緑の公共事業費>京都・文化の森づくり事業費		9,400	15	農林水産部	
25	<緑の公共事業費>人と野生鳥獣の共生の森づくり事業費		10,000	10	農林水産部	
26	<緑の公共事業費>環境に優しいウッドマイレージ認証木材普及事業費		21,000	8	農林水産部	
27	<緑の公共事業費>クマ剥ぎ被害緊急対策事業費		8,500	20	農林水産部	
28	<緑の公共事業費>ナラ枯れ被害対策事業費		2,089	3	農林水産部	
29	<緑の公共事業費>松くい虫等防除関連事業費		77,746	133	農林水産部	
30	<緑の公共事業費>緑の河川復活事業費		100,000	93	土木建築部	
	<緑の公共事業費>緑の溪流復活事業費		30,000	12	土木建築部	
	<緑の公共事業費>緑の散策道等再生事業費		10,000	6	土木建築部	
31	緊急生活道路小規模改良事業費		500,000	115	土木建築部	
32	臨時生活関連施設整備費		3,000,000	495	土木建築部 警察本部 教育委員会	
33	小学校低学年指導充実費		768,964	726	教育委員会	
34	全中学1年生英数少人数教育実施費		95,749	274	教育委員会	
35	特別支援教育充実事業費		220,000	100	教育委員会	

(注)事業については、主要な事業を記載。

平成18年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	<雇用の創出・拡大> けいはんな新産業フロンティア創出事業費								
予算額	26,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 学研都市に集積する研究開発資源を活用した中小・ベンチャー企業による新産業創出のための事業化プロジェクトを支援し、京都府内の産業振興、産業経済の発展を図る。 2 事業内容 <table border="1" data-bbox="451 1048 1415 1655"> <tr> <td data-bbox="451 1048 632 1144">支援対象者</td> <td data-bbox="632 1048 1415 1144">京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 1144 632 1469">支援対象</td> <td data-bbox="632 1144 1415 1469"> 学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="451 1469 632 1655">支援内容</td> <td data-bbox="632 1469 1415 1655"> 1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 16・17年度に採択した事業(6件)を継続支援 </td> </tr> </table>			支援対象者	京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等	支援対象	学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等	支援内容	1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 16・17年度に採択した事業(6件)を継続支援
支援対象者	京都府内に本社又は学研都市に研究所を置く中小企業等								
支援対象	学研都市に立地する大学、研究所、企業等の文化学術研究の成果を活用した事業化 学研都市に立地する大学、公的研究所等と連携した取組 知的クラスター創成事業の「ヒューマンエルキューブ分野」に関連するテーマ等								
支援内容	1グループに対し、対象事業費の2/3以内で、3か年・15,000千円を上限に支援 16・17年度に採択した事業(6件)を継続支援								
担当課・係名	文化学術研究都市推進室企画係	課・係 電話番号	075-414-5194						

平成18年度当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	<雇用の創出・拡大> 高 齢 者 地 域 活 性 化 推 進 事 業 費												
予 算 額	14,200 千円	新規・継続の別	継 続										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 高齢者地域活性化推進計画を推進するため、高齢者が豊かな知識と経験を活かし、自主的なグループ活動により、仕事おこしの活動を支援する。</p> <p>2 事業内容 高齢者の自主的グル - プ活動支援</p> <p>▶ 高齢者が地域の活動資源（遊休施設・空き店舗、人材等）を活かして、自主的活動により地域を元気にする取組で、当該活動が高齢者の自主的活動グループの仕事おこしに繋がる活動を支援する事業。</p> <table border="1" data-bbox="528 1173 1342 1422"> <tr> <td></td> <td>仕 事 お こ し</td> </tr> <tr> <td>補 助 額</td> <td>1,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>補 助 期 間</td> <td>2年</td> </tr> <tr> <td>負 担 区 分</td> <td>府1/2、市町村1/2</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>人件費、食糧費を除く活動経費</td> </tr> </table> <p>生きがいワーカーズ支援モデル事業</p> <p>▶ 都市部のサラリーマンOBを対象に、仕事おこしにつながる高齢者の掘り起こしと事業化へのサポートを実施</p> <p>情報・交流の中央拠点運営</p> <p>▶ (財)京都SKYセンターにおいて、情報の集約・発信、人材育成等を実施</p> <p>3 雇用見込人数 実雇用 182人</p>				仕 事 お こ し	補 助 額	1,000千円以内	補 助 期 間	2年	負 担 区 分	府1/2、市町村1/2	補助対象経費	人件費、食糧費を除く活動経費
	仕 事 お こ し												
補 助 額	1,000千円以内												
補 助 期 間	2年												
負 担 区 分	府1/2、市町村1/2												
補助対象経費	人件費、食糧費を除く活動経費												
担当室・担当名	高 齢 ・ 援 護 室 高 齢 者 福 祉 担 当	課・係 電話番号	075-414-4568										

平成18年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	<雇用の創出・拡大> <就業支援対策の推進> 「ゆめこうば」支援事業費																										
予算額	16,500千円	新規・継続の別	継 続																								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者の職業能力を開発し、福祉的就労から一般就労への移行を促すために、施設（授産施設・小規模通所授産施設）入所・通所者を対象に就労訓練及び企業実習を実施する。</p> <p>また、就労意欲がある障害者5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓し、グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立することにより、障害者雇用の促進を図り、法定雇用率の早期達成を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 就労訓練支援事業</p> <table border="1" data-bbox="406 981 1474 1238"> <tr><td>事業内容</td><td>施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>社会福祉法人（府内3ブロック）</td></tr> <tr><td>補助対象</td><td>就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会</td></tr> <tr><td>補助率</td><td>府 10/10（訓練は定額）</td></tr> <tr><td>事業例</td><td>販売実務、給食配膳等</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>4,000千円</td></tr> </table> <p>(2) ゆめこうば支援事業</p> <table border="1" data-bbox="406 1323 1474 1756"> <tr><td>事業内容</td><td>ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。</td></tr> <tr><td>事業主体</td><td>新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）</td></tr> <tr><td>補助対象</td><td>ジョブパートナーの人件費</td></tr> <tr><td>補助率</td><td>府 1 / 2 市町村 1 / 2</td></tr> <tr><td>事業例</td><td>喫茶、物流管理、ビルメンテ等</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>12,500千円</td></tr> </table> <p>3 雇用見込人数</p> <p>(1) 就労訓練支援事業 実雇用 10人</p> <p>(2) ゆめこうば支援事業 実雇用 25人</p>			事業内容	施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。	事業主体	社会福祉法人（府内3ブロック）	補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会	補助率	府 10/10（訓練は定額）	事業例	販売実務、給食配膳等	予算額	4,000千円	事業内容	ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。	事業主体	新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）	補助対象	ジョブパートナーの人件費	補助率	府 1 / 2 市町村 1 / 2	事業例	喫茶、物流管理、ビルメンテ等	予算額	12,500千円
事業内容	施設に在籍しながら、直接就業につながる就労訓練・企業実習を行う。																										
事業主体	社会福祉法人（府内3ブロック）																										
補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習立会																										
補助率	府 10/10（訓練は定額）																										
事業例	販売実務、給食配膳等																										
予算額	4,000千円																										
事業内容	ジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度のグループ（ゆめこうば）を単位とし、新たに仕事を開拓する。 上記グループを独立事業部門とする新たな事業体を設立。法定雇用率達成事業所への早期移行を目指す。																										
事業主体	新たな事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）																										
補助対象	ジョブパートナーの人件費																										
補助率	府 1 / 2 市町村 1 / 2																										
事業例	喫茶、物流管理、ビルメンテ等																										
予算額	12,500千円																										
担当課・係名	精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課・係 電話番号	075-414-4603																								

平成18年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	<雇用の創出・拡大> 京都産業立地戦略2-1 特別対策事業費補助金																																		
予算額	750,000千円	新規・継続の別	継続																																
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 雇用の確保と地域経済の活性化を図るため、「雇用創出のための企業立地・育成条例（略称）」に基づく税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」による低利融資制度と併せた本補助制度の効果的な活用により、府内のそれぞれの地域の立地条件や地域特性に応じた戦略的な企業誘致を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>京都産業立地戦略2-1 特別対策事業費補助金（企業向け）</p> <p>制度概要</p> <table border="1" data-bbox="368 1050 1445 1361"> <tr> <td>対象地域</td> <td>中北部・木津川右岸地域</td> <td>京都市周辺・学研都市地域</td> <td>京 都 市</td> </tr> <tr> <td>対象業種</td> <td colspan="3">製造業、情報関連産業等 IT、ゲノム関連等先端産業</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>5億円(10億円、20億円 (地元雇用者100人以内 の場合2.3億円)</td> <td>2億円 (8億円、4億円)</td> <td>1億円 (4億円、2億円)</td> </tr> <tr> <td>必要要件 (工場の場合)</td> <td colspan="3"> ・用地面積 0.3ha以上 ・投下固定資産額等 3億円以上（京都市は必須）又は、地元雇用者数 10人以上 </td> </tr> </table> <p>市町村企業立地基盤整備事業費補助金（市町村向け）</p> <table border="1" data-bbox="368 1514 1445 1709"> <tr> <td>対象地域</td> <td colspan="3">中北部地域・木津川右岸地域</td> </tr> <tr> <td>対象業種</td> <td colspan="3">企業立地に関連する道路等の基盤整備事業（1/2を補助）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">限度額</td> <td rowspan="3">工場用地面積</td> <td>5ha未満</td> <td>5,000万円</td> </tr> <tr> <td>5ha以上10ha未満</td> <td>1億円</td> </tr> <tr> <td>10ha以上</td> <td>1億5,000万円</td> </tr> </table> <p>3 雇用見込人数 実雇用 651人</p>			対象地域	中北部・木津川右岸地域	京都市周辺・学研都市地域	京 都 市	対象業種	製造業、情報関連産業等 IT、ゲノム関連等先端産業			限度額	5億円(10億円、20億円 (地元雇用者100人以内 の場合2.3億円)	2億円 (8億円、4億円)	1億円 (4億円、2億円)	必要要件 (工場の場合)	・用地面積 0.3ha以上 ・投下固定資産額等 3億円以上（京都市は必須）又は、地元雇用者数 10人以上			対象地域	中北部地域・木津川右岸地域			対象業種	企業立地に関連する道路等の基盤整備事業（1/2を補助）			限度額	工場用地面積	5ha未満	5,000万円	5ha以上10ha未満	1億円	10ha以上	1億5,000万円
対象地域	中北部・木津川右岸地域	京都市周辺・学研都市地域	京 都 市																																
対象業種	製造業、情報関連産業等 IT、ゲノム関連等先端産業																																		
限度額	5億円(10億円、20億円 (地元雇用者100人以内 の場合2.3億円)	2億円 (8億円、4億円)	1億円 (4億円、2億円)																																
必要要件 (工場の場合)	・用地面積 0.3ha以上 ・投下固定資産額等 3億円以上（京都市は必須）又は、地元雇用者数 10人以上																																		
対象地域	中北部地域・木津川右岸地域																																		
対象業種	企業立地に関連する道路等の基盤整備事業（1/2を補助）																																		
限度額	工場用地面積	5ha未満	5,000万円																																
		5ha以上10ha未満	1億円																																
		10ha以上	1億5,000万円																																
担当課・係名	企業立地推進室	課・係 電話番号	075-414-4848																																

平成18年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部

事業名	<雇用の創出・拡大> 雇用のための企業立地促進特別対策費														
予算額	2,500,000千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府又は市町村の誘致を受けて府内に立地する企業に対し、立地に必要な資金を低利・長期固定金利で融資する制度を実施し、もって雇用の安定・創出と地域経済の活性化を図る。</p> <p>2 融資制度概要</p> <table border="1" data-bbox="392 898 1390 1789"> <tr> <td>名 称</td> <td>雇用のための企業立地促進融資制度</td> </tr> <tr> <td>対 象</td> <td>「京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金」の対象となる企業 (例：製造業) 用地面積3,000平方メートル以上で、投下固定資産額3億円以上又は地元雇用者数10人以上</td> </tr> <tr> <td>利 率</td> <td>1.5% (固定10年間) 特に雇用創出効果の高い企業には、特別金利1.0% (固定10年間) を適用 (地元雇用者5人又は10人以上で府内総雇用者数が増加するもの) 11年目以降は、金融機関の長期最優遇変動金利</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>原則20億円 (土地、建物、設備等企業立地に必要な経費の90%以内)</td> </tr> <tr> <td>融資期間</td> <td>20年以内 (3年以内の据置可)</td> </tr> <tr> <td>適用期間</td> <td>平成18年度までに補助金の事業所指定を受ける企業を対象</td> </tr> </table> <p>雇用見込人数 実雇用 651人 (再掲)</p>			名 称	雇用のための企業立地促進融資制度	対 象	「京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金」の対象となる企業 (例：製造業) 用地面積3,000平方メートル以上で、投下固定資産額3億円以上又は地元雇用者数10人以上	利 率	1.5% (固定10年間) 特に雇用創出効果の高い企業には、特別金利1.0% (固定10年間) を適用 (地元雇用者5人又は10人以上で府内総雇用者数が増加するもの) 11年目以降は、金融機関の長期最優遇変動金利	限度額	原則20億円 (土地、建物、設備等企業立地に必要な経費の90%以内)	融資期間	20年以内 (3年以内の据置可)	適用期間	平成18年度までに補助金の事業所指定を受ける企業を対象
名 称	雇用のための企業立地促進融資制度														
対 象	「京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金」の対象となる企業 (例：製造業) 用地面積3,000平方メートル以上で、投下固定資産額3億円以上又は地元雇用者数10人以上														
利 率	1.5% (固定10年間) 特に雇用創出効果の高い企業には、特別金利1.0% (固定10年間) を適用 (地元雇用者5人又は10人以上で府内総雇用者数が増加するもの) 11年目以降は、金融機関の長期最優遇変動金利														
限度額	原則20億円 (土地、建物、設備等企業立地に必要な経費の90%以内)														
融資期間	20年以内 (3年以内の据置可)														
適用期間	平成18年度までに補助金の事業所指定を受ける企業を対象														
担当課・係名	金融・組合室 金融担当	課・係 電話番号	075-414-4822												

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p><雇用の創出・拡大> 緑の公共担い手育成事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>4 , 0 8 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 林業労働者の高齢化等により担い手が年々減少している中で、新たな林業労働者の育成と地域での定着を促進するため、林業への本格的な就業を希望する者を対象に、技術習得のための実地研修を行い、即戦力となる担い手を養成する。</p> <p>2 事業概要 森林整備の実地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象人数 1 2 人 ・ 研修期間 1 0 0 日間 ・ 研修方法 2 人の指導員が研修生 5 人を指導 ・ 研修場所 府有林、公社造林地 ほか <p>3 実施方法 (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 1 2 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課計画指導担当</p>	<p>課係 電話番号</p>	<p>075-414-5002</p>

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 若年者就業総合支援事業費																										
予算額	53,500 千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>依然として厳しい就業環境にある若年求職者（概ね30歳まで）に加え、京都中・北部地域へのUターン希望者等に対する就職を支援するため、『若年者就業支援センター』及び『北部センター（サテライト）』を運営する。</p> <p>また、「若年者ワークフェア・京都」等を開催し、就業機会の確保を行うことにより、若年者の就業を総合的に支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="422 1176 1412 1870"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>新規・継続</th> <th>事業費</th> <th>雇用見込人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若年者就業支援ワストップサービス事業費</td> <td>継続</td> <td>49,000^{千円}</td> <td>1,650^人</td> </tr> <tr> <td>若年者就業支援センター事業費</td> <td>継続</td> <td>46,000</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>若年者就業支援センター 北部センター事業費</td> <td>継続</td> <td>3,000</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>「若年者ワークフェア・京都」等開催費</td> <td>継続</td> <td>4,500</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>53,500</td> <td>1,850</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	新規・継続	事業費	雇用見込人数	若年者就業支援ワストップサービス事業費	継続	49,000 ^{千円}	1,650 ^人	若年者就業支援センター事業費	継続	46,000	1,500	若年者就業支援センター 北部センター事業費	継続	3,000	150	「若年者ワークフェア・京都」等開催費	継続	4,500	200	合 計		53,500	1,850
事業名	新規・継続	事業費	雇用見込人数																								
若年者就業支援ワストップサービス事業費	継続	49,000 ^{千円}	1,650 ^人																								
若年者就業支援センター事業費	継続	46,000	1,500																								
若年者就業支援センター 北部センター事業費	継続	3,000	150																								
「若年者ワークフェア・京都」等開催費	継続	4,500	200																								
合 計		53,500	1,850																								
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5095																								

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 若年者就業支援ワンストップサービス事業費																						
予算額	49,000 千円	新規・継続の別	継続																				
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>依然として厳しい就業環境にある若年者（概ね30歳まで）を対象に、京都経営者協会と連携し、情報提供・相談からキャリアアップ、職業紹介までを一貫して行うワンストップサービスを提供する。</p> <p>2 設置箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年者就業支援センター：京都市内（京都テルサ内） ・同 北部センター：福知山市内（JR福知山駅前） <p>3 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="414 974 1396 1276"> <tr> <td data-bbox="422 974 598 1064">相談・ 情報提供</td> <td data-bbox="603 974 1388 1064"> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="422 1070 598 1164">研修等</td> <td data-bbox="603 1070 1388 1164"> <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="422 1171 598 1265">職業紹介</td> <td data-bbox="603 1171 1388 1265"> <ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 </td> </tr> </table> <p>(注) 事業は、国のジョブカフェモデル事業を活用し、上記事業に加え、キャリアアップ研修等を実施予定。</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 1,650人</p> <p>(参 考) 若年者就業支援センター利用状況（H15.8～H17.12末）</p> <table border="1" data-bbox="478 1668 1284 1904"> <tr> <td>利用者数</td> <td>延べ61,862人</td> </tr> <tr> <td>来所者数</td> <td>35,149人</td> </tr> <tr> <td>キャリアアップ 研修受講者数</td> <td>15,772人</td> </tr> <tr> <td>出張セミナー、巡回相談利用者数</td> <td>5,166人</td> </tr> <tr> <td>企業説明会等参加者数</td> <td>5,528人</td> </tr> <tr> <td>インターンシップ・職場体験人数</td> <td>247人</td> </tr> <tr> <td>就職内定者数</td> <td>2,804人</td> </tr> </table>			相談・ 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 	研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 	職業紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 	利用者数	延べ61,862人	来所者数	35,149人	キャリアアップ 研修受講者数	15,772人	出張セミナー、巡回相談利用者数	5,166人	企業説明会等参加者数	5,528人	インターンシップ・職場体験人数	247人	就職内定者数	2,804人
相談・ 情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカウンセリング ・企業説明会（面接会） 企業採用情報の提供 等 																						
研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナー（2日間：毎週） ・ミニセミナー（半日単位：ほぼ毎日）の開催 等 																						
職業紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・独自求人開拓を基にした無料職業紹介の実施 ・就職後の職場定着相談 																						
利用者数	延べ61,862人																						
来所者数	35,149人																						
キャリアアップ 研修受講者数	15,772人																						
出張セミナー、巡回相談利用者数	5,166人																						
企業説明会等参加者数	5,528人																						
インターンシップ・職場体験人数	247人																						
就職内定者数	2,804人																						
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5095																				

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 「若年者ワークフェア・京都」等開催費														
予算額	4,500 千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 若年者の就業支援を図るため、学卒未就職者やフリーター等を対象とした就業支援フェアや新規学卒者等就職面接会を開催する。 2 事業概要														
	区分	「若年者ワークフェア・京都」	新規学卒者等就職面接会												
	対象者	学生及び概ね30歳未満の学卒未就職者、早期離職者、フリーター等	大学、短大、専修学校等新規卒業予定者等												
	回数	1 回	3 回												
	内容	企業説明会・就職面接会 Uターン、福祉職場等各種就職相談コーナー キャリアアップ相談コーナー キャリアカウンセリングコーナー インターンシップ相談コーナー 民間就職支援会社相談コーナー等 (注)事業は国のジョブカフェ事業も活用して実施。	就職面接会や合同企業説明会 Uターン相談コーナー 福祉職場への就職相談コーナー 農林水産業新規就業相談コーナー等												
3 雇用見込人数 実雇用 200人 (参考) 「若年者ワークフェア・京都」等開催実績 <table border="1" data-bbox="462 1747 989 1892"> <tr> <td>開催日</td> <td>6/22</td> <td>11/24</td> </tr> <tr> <td>参加企業</td> <td>156</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>参加学生</td> <td>763</td> <td>704</td> </tr> <tr> <td>就職件数</td> <td>62</td> <td>調査中</td> </tr> </table> <今後の開催計画> 第3回目(芸術系合同説明会)を3月1日(水)に開催予定。				開催日	6/22	11/24	参加企業	156	97	参加学生	763	704	就職件数	62	調査中
開催日	6/22	11/24													
参加企業	156	97													
参加学生	763	704													
就職件数	62	調査中													
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係	電話番号 075-414-5095												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部・保健福祉部

事業名	<就業支援対策の推進> 青少年の社会的ひきこもり支援事業費																
予算額	12,400千円	新規・継続の別	新規・継続														
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 社会問題化している青少年の「社会的ひきこもり」について、行政機関と民間支援団体が協働・連携し、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進するとともに、当事者を支える家族の負担を軽減し、家族の「安心と安らぎ」を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="400 913 1441 1843"> <thead> <tr> <th data-bbox="400 913 663 987">項 目</th> <th data-bbox="663 913 1441 987">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="400 987 663 1144">青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業</td> <td data-bbox="663 987 1441 1144">・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1144 663 1301">ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）</td> <td data-bbox="663 1144 1441 1301">・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1301 663 1458">ひきこもり支援サポーター育成事業</td> <td data-bbox="663 1301 1441 1458">・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1458 663 1570">ジョブトレーニング支援事業</td> <td data-bbox="663 1458 1441 1570">・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1570 663 1727">ひきこもり支援職親事業（新規）</td> <td data-bbox="663 1570 1441 1727">・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり</td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1727 663 1843">社会体験活動支援事業（拡充）</td> <td data-bbox="663 1727 1441 1843">・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等	ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）	・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）	ひきこもり支援サポーター育成事業	・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成	ジョブトレーニング支援事業	・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施	ひきこもり支援職親事業（新規）	・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり	社会体験活動支援事業（拡充）	・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施
項 目	内 容																
青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク推進事業	・ NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働や情報共有化の基盤づくりを目的とする支援ネットワーク推進会議の運営等																
ひきこもり専門相談窓口設置事業（拡充）	・ 精神保健福祉総合センターに「ひきこもり相談支援センター」を設置 ・ 家族教室の実施（拡充）																
ひきこもり支援サポーター育成事業	・ 社会的ひきこもりの青少年やその家族に対して相談、支援等を行うボランティアとして「ひきこもり支援サポーター」を養成																
ジョブトレーニング支援事業	・ 就労意欲や対人関係能力を向上させるため、ジョブコーチ等を活用した就労体験活動を実施																
ひきこもり支援職親事業（新規）	・ 事業主のひきこもりへの理解促進を図り、受入事業所の開拓を行う京都の特色を活かした「職親制度」づくり																
社会体験活動支援事業（拡充）	・ 自立・社会参加の意欲・能力を養うため、長期の自然体験や生活体験活動を実施																
担当課・係名	青少年課 企画・育成担当 精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課・係 電話番号	青少年課：075-414-4301 精神・社会参加室：075-414-4732														

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

<p>事業名</p>	<p>< 就業支援対策の推進 > 中高年齢者再就職支援事業費</p>						
<p>予算額</p>	<p>3,000 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>				
<p>事業内容</p> <p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>厳しい雇用失業情勢におかれている中高年齢離職者を対象に、京都経営者協会等と連携し、就職面接会を開催し、再就職の支援を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="432 1249 1385 1444"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 1249 774 1317">取組内容</th> <th data-bbox="774 1249 1385 1317">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 1317 774 1444">就職面接会</td> <td data-bbox="774 1317 1385 1444">中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 雇用見込人数</p> <p>実雇用 100人</p>			取組内容	実施内容	就職面接会	中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）
取組内容	実施内容						
就職面接会	中高年齢離職者を対象とした再就職面接会を年4回実施（南部3回、北部1回）						
<p>担当課・係名</p>	<p>雇用対策プロジェクト 就業支援チーム</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5095</p>				

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	<就業支援対策の推進> 離職者等再就職訓練事業費																																															
予算額	221,000 千円	新規・継続の別	継続																																													
事業内容 目的 再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離職者等の再就職の促進を図るとともに、企業の人材ニーズ、労働者の能力水準等に応じた多様な職業能力開発機会の整備・拡大を図る。 また、専門就職指導員による就職指導を行い、訓練受講者の早期再就職を支援する。 事業内容 離職者向け短期職業訓練（201,000千円） 大学等の高等教育機関を活用した訓練を始め、多様な短期職業訓練を実施し、離職者の再就職を促進する。 短期職業訓練	<table border="1" data-bbox="365 1102 1481 1397"> <thead> <tr> <th></th> <th>コース</th> <th>定員</th> <th colspan="2">訓練科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学等委託訓練</td> <td>3</td> <td>65</td> <td>ビジネスプランニング</td> <td>実用ビジネス英語等</td> </tr> <tr> <td>情報通信関連</td> <td>17</td> <td>353</td> <td>O A システム</td> <td>ビジネスIT等</td> </tr> <tr> <td>就職促進</td> <td>3</td> <td>45</td> <td colspan="2">医療・介護保険事務</td> </tr> <tr> <td>座学実習組合せ</td> <td>2</td> <td>60</td> <td colspan="2">介護サービス</td> </tr> <tr> <td>母子家庭の母等向けコース</td> <td>6</td> <td>26</td> <td>医療・介護保険事務</td> <td>Webクリエイター等</td> </tr> <tr> <td>若年者向けコース</td> <td>13</td> <td>264</td> <td>Webクリエイター</td> <td>介護サービス実践等</td> </tr> <tr> <td>障害者向けコース</td> <td>10</td> <td>89</td> <td>医療・介護保険事務</td> <td>清掃実務等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54</td> <td>902</td> <td colspan="2">(南部 40コース703人、北部14コース199人)</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="365 1406 1481 1442">実施機関 京都・福知山・城陽障害者高等技術専門校 3校</p> <p data-bbox="443 1458 639 1491">就職支援事業</p> <ul data-bbox="472 1491 1390 1559" style="list-style-type: none"> ・母子家庭の母等に対する就職支援セミナー 2コース 50人 ・就職基礎能力速成講座 15コース 300人 <p data-bbox="378 1559 719 1592">【実雇用見込】633人</p> <p data-bbox="378 1621 1046 1655">専門就職指導員の設置（20,000千円）</p> <p data-bbox="378 1655 1481 1722">離職者向け短期職業訓練を実施する京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校に就職指導員を配置し、当該訓練受講者に対し就職指導を行う。</p> <ul data-bbox="389 1751 1123 1850" style="list-style-type: none"> ・配置人員：8名（京都校6名 福知山校2名） ・採用予定者：民間企業離職者で人事担当経験者等 ・採用期間：平成18年4月～平成19年3月 <p data-bbox="378 1850 847 1883">【雇用創出効果】 実雇用：8人</p>				コース	定員	訓練科目		大学等委託訓練	3	65	ビジネスプランニング	実用ビジネス英語等	情報通信関連	17	353	O A システム	ビジネスIT等	就職促進	3	45	医療・介護保険事務		座学実習組合せ	2	60	介護サービス		母子家庭の母等向けコース	6	26	医療・介護保険事務	Webクリエイター等	若年者向けコース	13	264	Webクリエイター	介護サービス実践等	障害者向けコース	10	89	医療・介護保険事務	清掃実務等	計	54	902	(南部 40コース703人、北部14コース199人)	
	コース	定員	訓練科目																																													
大学等委託訓練	3	65	ビジネスプランニング	実用ビジネス英語等																																												
情報通信関連	17	353	O A システム	ビジネスIT等																																												
就職促進	3	45	医療・介護保険事務																																													
座学実習組合せ	2	60	介護サービス																																													
母子家庭の母等向けコース	6	26	医療・介護保険事務	Webクリエイター等																																												
若年者向けコース	13	264	Webクリエイター	介護サービス実践等																																												
障害者向けコース	10	89	医療・介護保険事務	清掃実務等																																												
計	54	902	(南部 40コース703人、北部14コース199人)																																													
担当課・係名	能力開発課指導係	課・係 電話番号	075-414-5105																																													

平成18年度当初予算案主要事業説明

府民労働部

事業名	<就業支援対策の推進> 女性チャレンジネット整備事業費						
予算額	1,900千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 男女共同参画社会の実現に向けた施策として、再就職・キャリアアップや起業NPO活動など、女性のライフステージに応じたチャレンジを支援することにより、社会の様々な分野における女性の参画を促進する女性チャレンジネット整備事業を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="379 943 1437 1312"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 943 679 1016">事項名</th> <th data-bbox="679 943 1437 1016">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1016 679 1312">女性チャレンジネット整備事業(女性チャレンジ相談)</td> <td data-bbox="679 1016 1437 1312"> チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーが相談に応じる。 (予約による面接相談) ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00~17:00 ・北部地域巡回相談(年12日) </td> </tr> </tbody> </table> <p>3 雇用見込人数 実雇用 97人</p>			事項名	内容	女性チャレンジネット整備事業(女性チャレンジ相談)	チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーが相談に応じる。 (予約による面接相談) ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00~17:00 ・北部地域巡回相談(年12日)
事項名	内容						
女性チャレンジネット整備事業(女性チャレンジ相談)	チャレンジしたい女性の幅広いニーズに対し、女性のキャリアカウンセラーが相談に応じる。 (予約による面接相談) ・女性総合センター 毎週 火・土 9:00~17:00 ・北部地域巡回相談(年12日)						
担当課・係名	女性政策課企画・推進担当	課・係 電話番号	075-414-4291				

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > 障害者就職促進対策費														
予算額	11,500 千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	1 趣 旨 就職面接会や企業向けセミナーの開催、障害者雇用開拓アドバイザーの設置により、障害者の雇用の促進と安定を図る。 2 事業内容 (単位:千円) <table border="1" data-bbox="432 954 1385 1700"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>予算額</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者雇用開拓アドバイザー事業</td> <td>8,980</td> <td>府内の障害者雇用を促進するため、(社)京都府障害者雇用促進協会への委託によって、「京都府障害者雇用開拓アドバイザー」を配置し、障害者の求人開拓を中心とした、きめ細やかな啓発・相談・関連制度の周知を行う。</td> </tr> <tr> <td>障害者就職面接会開催事業</td> <td>2,000</td> <td>障害者の求職者が年々増加する中、求職者により多くの企業情報を提供するとともに、企業に障害者を紹介する場を提供することにより、障害者の就職促進を図る。</td> </tr> <tr> <td>障害者雇用促進セミナー開催事業</td> <td>520</td> <td>府内の障害者雇用を促進するため、取り組みが遅れている業種や雇用の見込める事業所等を対象としたセミナーを開催し、集中的に啓発を図る。</td> </tr> </tbody> </table> 3 雇用見込人数 実雇用 100人			取組内容	予算額	事業内容	障害者雇用開拓アドバイザー事業	8,980	府内の障害者雇用を促進するため、(社)京都府障害者雇用促進協会への委託によって、「京都府障害者雇用開拓アドバイザー」を配置し、障害者の求人開拓を中心とした、きめ細やかな啓発・相談・関連制度の周知を行う。	障害者就職面接会開催事業	2,000	障害者の求職者が年々増加する中、求職者により多くの企業情報を提供するとともに、企業に障害者を紹介する場を提供することにより、障害者の就職促進を図る。	障害者雇用促進セミナー開催事業	520	府内の障害者雇用を促進するため、取り組みが遅れている業種や雇用の見込める事業所等を対象としたセミナーを開催し、集中的に啓発を図る。
取組内容	予算額	事業内容													
障害者雇用開拓アドバイザー事業	8,980	府内の障害者雇用を促進するため、(社)京都府障害者雇用促進協会への委託によって、「京都府障害者雇用開拓アドバイザー」を配置し、障害者の求人開拓を中心とした、きめ細やかな啓発・相談・関連制度の周知を行う。													
障害者就職面接会開催事業	2,000	障害者の求職者が年々増加する中、求職者により多くの企業情報を提供するとともに、企業に障害者を紹介する場を提供することにより、障害者の就職促進を図る。													
障害者雇用促進セミナー開催事業	520	府内の障害者雇用を促進するため、取り組みが遅れている業種や雇用の見込める事業所等を対象としたセミナーを開催し、集中的に啓発を図る。													
担当課・係名	雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5095												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	<p><就業支援対策の推進></p> <p style="text-align: center;">障害者の自立・就労支援事業費</p>														
予算額	30,183 千円	新規・継続の別	新規・継続												
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 目的 障害者校以外の府立高等技術専門校と障害者就業・支援センターが連携して、一体的に知的障害者等を対象に生活・就労相談から職業訓練、就職、職場定着まできめ細かく自立・就労支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>職業訓練 京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校の施設内において、障害者対象職業訓練を実施する。</p> <table border="1" data-bbox="397 1003 1479 1218"> <thead> <tr> <th></th> <th>コース名</th> <th>定員</th> <th>期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都高等技術専門校</td> <td>OAビジネス科 (身体障害者対象)</td> <td>10名×2</td> <td>6月(700h)</td> </tr> <tr> <td>福知山高等技術専門校</td> <td>販売実務科 (知的障害者対象)</td> <td>10名</td> <td>12月(1,200h)</td> </tr> </tbody> </table> <p>生活・就労相談から訓練・就職・職場定着までの一体的な支援体制の整備</p> <p>配置人員 <ul style="list-style-type: none"> ・職業生活自立支援員 ・障害者職業訓練アドバイザー ・訓練指導員等 </p> <p>業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の就職・職場適応支援及び企業に対する職場環境改善等の助言・援助 ・訓練コースの設定・運営 ・職業訓練の実施及び受講生への就職等支援 </p> <p>3 雇用見込人数</p> <p style="padding-left: 40px;">実雇用 40人</p>				コース名	定員	期 間	京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700h)	福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200h)
	コース名	定員	期 間												
京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700h)												
福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200h)												
担当課・係名	能力開発課 指導係 雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5105 075-414-5095												

平成18年度当初予算案主要事項説明

府民労働部

事業名	<p><就業支援対策の推進></p> <p style="text-align: center;">障害者の自立・就労支援事業費</p>														
予算額	30,183千円	新規・継続の別	新規・継続												
<p>事業内容</p> <p>目的 障害者校以外の府立高等技術専門校と障害者就業・支援センターが連携して、一体的に知的障害者等を対象に生活・就労相談から職業訓練、就職、職場定着まできめ細かく自立・就労支援を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>職業訓練 京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校の施設内において、障害者対象職業訓練を実施する。</p> <table border="1" data-bbox="395 1003 1481 1218"> <thead> <tr> <th></th> <th>コース名</th> <th>定員</th> <th>期 間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都高等技術専門校</td> <td>OAビジネス科 (身体障害者対象)</td> <td>10名×2</td> <td>6月(700h)</td> </tr> <tr> <td>福知山高等技術専門校</td> <td>販売実務科 (知的障害者対象)</td> <td>10名</td> <td>12月(1,200h)</td> </tr> </tbody> </table> <p>目的 対象 方法 等</p>		コース名	定員	期 間	京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700h)	福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200h)	<p>生活・就労相談から訓練・就職・職場定着までの一体的な支援体制の整備</p> <p>配置人員 ・職業生活自立支援員 ・障害者職業訓練アドバイザー ・訓練指導員等</p> <p>業務内容 ・障害者の就職・職場適応支援及び企業に対する職場環境改善等の助言・援助 ・訓練コースの設定・運営 ・職業訓練の実施及び受講生への就職等支援</p> <p>3 雇用見込人数</p> <p style="padding-left: 40px;">実雇用 40人</p>		
	コース名	定員	期 間												
京都高等技術専門校	OAビジネス科 (身体障害者対象)	10名×2	6月(700h)												
福知山高等技術専門校	販売実務科 (知的障害者対象)	10名	12月(1,200h)												
担当課・係名	能力開発課 指導係 雇用対策プロジェクト 就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-5105 075-414-5095												

平成18年度当初予算案主要事項説明

総務部・府民労働部

事業名	< 就業支援対策の推進 > Uターンセンター事業費		
予算額	5,000 千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 「府北部地域に帰りたい、帰って働きたい」という若年者等を対象に、『(中丹・丹後)Uターンセンター』や『若年者就業支援センター北部センター』において、地元企業の求人情報の提供や相談等を行うとともに、新たに東京事務所において、府内企業の採用情報等の提供等を行う。</p> <p>2 事業内容 府北部へのUターン希望者に対する地元企業情報の提供やUターンフェア等面接会の開催等を行う。 府東京事務所において、新たに、首都圏在住で京都府へのU・Iターン希望者に対して、Uターンセンター等と連携し、府内企業の採用情報の提供等を行う。</p> <p>3 雇用見込人数 実雇用 300人</p>		
担当課・係名	財政課 総務担当 雇用対策プロジェクト就業支援チーム	課・係 電話番号	075-414-4411 075-414-5095

平成18年度 当初予算案主要事項説明

保健福祉部

事業名	<就業支援対策の推進> IT活用障害者就労支援事業費		
予算額	15,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>在宅障害者によるITを活用した仕事の受注を図るため、就労に必要な技術習得のための訓練指導や情報処理技術の教育を行うとともに、コーディネータの配置を行い、仕事の確保や在宅就労調整を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>コース別の研修によるIT操作能力の修得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間4コース(1コース10回程度、10名程度受講)を実施予定 ・社会福祉法人プロップステーションが実施予定 <p>コーディネータによる受注販路の開拓、調整、納品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注先の開拓に加え、在宅障害者への仕事の配分、進捗管理を実施 ・研修修了者の登録、管理等 <p>3 効果</p> <p>確立したカリキュラムによる研修により、企業から仕事を受注できるレベルの能力を修得在宅障害者の就労窓口を一元化し、コーディネータを配置することで在宅就労を促進</p> <p>【事業イメージ】</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 2人</p>		
担当課・係名	精神・社会参加室 精神・社会参加担当	課係 電話番号	075-414-4603

平成 18 年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	<p>< 就業支援対策の推進 > ふるさとのあすをひらく新規就業支援事業費</p>																		
予算額	25,223 千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 厳しい雇用情勢等を背景に、新たな就業の場として農林水産業に対する期待が高まる中で府民に対する利便性の向上等を図るため、農・林・水の分野別を実施してきた就業相談窓口を一元化した「農林水産業入門支援センター」を設置し、農林水産業への就業情報を総合的・効果的に提供する。 これと併せて、新規就農希望者の研修に必要な農地、住居、指導者、担い手づくり後見人等を確保・整備し、地域において技術習得から就農まで一貫して支援する「担い手養成実践農場」を設置することにより、円滑に就農できる総合的なシステムを構築する。</p> <p>2 事業概要 (1) 農林水産業入門支援事業費</p> <table border="1" data-bbox="395 887 1407 1176"> <tr> <td>事業主体</td> <td>京都府農業会議</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>農林水産業入門支援センターの設置 新規参入希望者(農・林・水産)に対する相談窓口の一元化 専任の相談員の設置 実践農場等研修先の紹介、連携 等</td> </tr> </table> <p>(2) 実践農場整備事業費 就農希望者が研修後も継続して就農できる実践農場の整備</p> <table border="1" data-bbox="395 1301 1407 1839"> <tr> <td>事業主体</td> <td>府(一部京都府農業開発公社に委託)</td> <td>市 町 村 等</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td> 農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地での就農を図ることができる実践農場の選定 研修期間中の経費の負担 農場指導者の設置費、農地及びハウス(以前設置分)の借上費 </td> <td> 住宅確保等の地域調整を図る担い手づくり後見人の設置、活動支援 農地の整備費、研修用機械等及びハウス(以降設置分)の借上費 </td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="2">新規参入者(非農家出身)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td colspan="2">実雇員人数 26 人</td> </tr> </table> <p>市町村に対する補助金は、地域課題対応型ふるさと推進事業費に計上</p>			事業主体	京都府農業会議	事業内容	農林水産業入門支援センターの設置 新規参入希望者(農・林・水産)に対する相談窓口の一元化 専任の相談員の設置 実践農場等研修先の紹介、連携 等	事業主体	府(一部京都府農業開発公社に委託)	市 町 村 等	事業内容	農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地での就農を図ることができる実践農場の選定 研修期間中の経費の負担 農場指導者の設置費、農地及びハウス(以前設置分)の借上費	住宅確保等の地域調整を図る担い手づくり後見人の設置、活動支援 農地の整備費、研修用機械等及びハウス(以降設置分)の借上費	対象者	新規参入者(非農家出身)		備考	実雇員人数 26 人	
事業主体	京都府農業会議																		
事業内容	農林水産業入門支援センターの設置 新規参入希望者(農・林・水産)に対する相談窓口の一元化 専任の相談員の設置 実践農場等研修先の紹介、連携 等																		
事業主体	府(一部京都府農業開発公社に委託)	市 町 村 等																	
事業内容	農場運営管理者の設置 研修終了後も同一農地での就農を図ることができる実践農場の選定 研修期間中の経費の負担 農場指導者の設置費、農地及びハウス(以前設置分)の借上費	住宅確保等の地域調整を図る担い手づくり後見人の設置、活動支援 農地の整備費、研修用機械等及びハウス(以降設置分)の借上費																	
対象者	新規参入者(非農家出身)																		
備考	実雇員人数 26 人																		
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902																

平成18年度 当初予算案主要事項説明

商 工 部
教育委員会

事業名	< 緊急雇用対策 > 匠の公共事業費		
予算額	108,600千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の和装・伝統産業は、日本の文化を支え、世界に誇りうる府民共有の財産であることから、「府伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり（人材育成・技術継承、新たなものづくりの推進、需要基盤形成のための普及啓発）を積極的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>「京の職人さん」仕事づくり推進事業（43,000千円） 伝統産業の職人さんの技を生かした実演や府内企業等による工芸品活用促進など職人さんの仕事づくりを推進</p> <p>道具類等ものづくり基盤対策事業（3,000千円） 伝統的工芸品の製造に欠かすことのできない道具類等の確保対策や道具職人・関連工程職人の仕事づくり等を実施</p> <p>「きものの似合うまち・京都」づくり推進事業（10,000千円） 和装需要拡大を図るため、和装業界、観光業界等と連携して、きものすばらしさを集中的にPR</p> <p>和装・伝統産業需要基盤形成事業（8,000千円） 京都で学ぶ大学生や高校生のきもの着用機会づくりにより和装需要を拡大</p> <p>伝統産業「創造的プロデュース」支援事業（13,000千円） 伝統産業の企業グループが取り組むプロデュース能力の向上等につながる先進的・モデル的な事業を支援</p> <p>伝統産業次世代人材養成事業（15,000千円） 若手職人を対象とする総合的な技術コンクールを開催するなど、伝統産業の次代を支える人材を養成</p> <p>「京の伝統・食と文化」魅力発信事業（10,000千円） 伝統食品や地場産品を一堂に集めた展示即売会や伝統技術を紹介する展示会の開催等を通じ、「京の伝統・食と文化」等の普及啓発を実施</p> <p>京の子ども伝統・文化体験事業（6,600千円） 伝統工芸品の産地組合等と連携し、府内中学1年生に対し伝統文化の体験事業を実施</p> <p>3 雇用見込人数 実雇用 80人</p>		
	担当課・係名	染織・工芸室 染織担当 観光・商業室 観光担当 産業支援室 ものづくり支援チーム 学校教育課 指導第2係	課・係 電話番号

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > いのちと環境の森づくり事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>9 8 , 7 2 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 放置された人工林等を対象に、森林所有者との協定により一定期間の伐採利用禁止等の措置を講じながら、環境保全の視点から間伐を軸に針広混交林化を促進する。</p> <p>2 事業概要 森林機能回復整備事業 造林未済地における広葉樹の植栽や放置森林での強度の間伐等の実施 森林適正整備推進事業 水源かん養等の機能を高度に発揮するため、国庫補助対象とならない8 齡級（36年生～40年生）から1 2 齡級（56年生～60年生）の高齡級の間伐と間伐材の搬出、及びこれに伴う施業路開設の実施 放置竹林拡大防止事業 放置されたことにより森林に侵入した竹林の伐採整理の実施</p> <p>3 事業主体 （社）京都府森と緑の公社 市町村、森林組合、森林所有者等 市町村、森林組合、森林所有者等</p> <p>4 補 助 率 8 5 % 及び 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 実雇用 1 5 5 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > 災害に強い森づくり事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>5 6 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象として 荒廃森林の整備、治山施設の設置等を一体的に実施することによ り、健全な森づくりを通じて集落への良質で安定的な水の供給を 図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 取水機能を備えた治山ダムの整備 ・ 治山ダム周辺荒廃森林の整備、風倒木処理 <p>3 実施予定箇所 舞鶴市白滝 ほか 2 箇所</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 1 7 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山担当</p>	<p>課 係 電 話 番 号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > 安心・安全の森整備事業費 < 公共治山事業 > (緑の公共事業費)</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 0 9 , 4 1 2 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 暮らしの安心・安全を守る水源かん養や土砂流出防備機能など 森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、公益性の高い保 安林の改良及び保育を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本数調整伐 ・ 下刈り及び除伐 <p>3 実施予定箇所 亀岡市三俣ほか 3 2 箇所</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 5 6 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課治山担当</p>	<p>課係 電話番号</p>	<p>075-414-5028</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > 風倒木被害森林緊急再生事業費 < 公共造林事業 > (緑の公共事業費)</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>8 6 , 3 9 7 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 台風 2 3 号により被害を受けた森林の公益的機能を早急に回復するため、風倒木処理等の森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 風倒木の伐採及び跡地への造林 ・ 風倒木の引き起こし ・ 上記作業のための作業路の開設 <p>3 実施予定箇所 激甚災害の指定 5 市町 (南丹市(旧美山町地域)、京丹波町 (旧和知町地域)、宮津市、伊根町、京丹後市) を含む 1 4 市町</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 4 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5024</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事 業 名	< 緊急雇用対策 > 京都・文化の森づくり事業費 （緑の公共事業費）		
予 算 額	9 , 4 0 0 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 文化財や京町家等の修復、京都の祭事等に必要な用材を府が指定・登録した森林から供給するように、その活用を図るとともに、優れた景観形成に貢献する社寺等の後背林の整備を行う。</p> <p>2 事業概要 京都・文化の森づくり事業推進委員会の開催 京都・文化の森に指定・登録した備蓄林から必要な用材を供給することや景観保全林の整備地区について検討する。 京の景観保全林整備事業 世界文化遺産（社寺）等周辺の森林の枯損木、倒木等による文化財への危害を防ぐとともに、美しい景観を守るための不用木の伐採、整理等の実施</p> <p>3 事業主体 のうち軽微なもの 地域の保存会等 上記以外 府</p> <p>4 補 助 率 のうち軽微なもの 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 実雇用 1 5 名</p>		
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	課係 電話番号	075-414-5015

平成18年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p><緊急雇用対策> 人と野生鳥獣の共生の森づくり事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予算額</p>	<p>10,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 ツキノワグマ等の野生動物にとって外敵から身を守るために格好の隠れ場所となっている放置された里山等について、人と野生動物の生活エリアを隔てる緩衝地帯として整備するとともに、必要に応じてエサとなる広葉樹の植栽を合わせ行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 放置された里山の間伐等 ・ 奥山への広葉樹の植栽 ・ 里道整備 <p>3 実施方法</p> <p>委託</p> <p>〔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施箇所 クマの出没が多い中山間地域の森林等 ・ 実施体制 緑の雇用担い手育成事業等で新規参入した者の能力向上研修として実施 <p>〕</p> <p>4 雇用見込人数</p> <p>実雇用 10人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課野生動物対策室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5022</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > 環境に優しいウッドマイレージ認証木材普及事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 1 , 0 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府民レベルで森林を守り地球温暖化防止対策を推進する仕組みを確立する。</p> <p>2 事業概要 認証木材普及事業 ウッドマイレージCO₂認証制度の対象を間伐材から木材全般へ拡大することに伴う府民及び事業者等への普及並びに体制整備 間伐等素材生産コスト削減推進事業 認証木材製品に加工される間伐材等を低コストで生産する体制を構築する森林組合等に対して助成</p> <p>3 事業主体 ；府等 ；森林組合等</p> <p>4 補助率 ； 1 / 2</p> <p>5 雇用見込人数 実雇用 8 人</p> <p>注) ウッドマイレージCO₂とは 木材輸送過程のエネルギー消費を少なくし環境にやさしい木の利用を促進するため、木材産地からの輸送形状（原木、製品）及び輸送手段（自動車、鉄道、船舶等）ごとの距離に応じて排出される二酸化炭素の量と、当該木材の材積を乗じて得られる指数</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>林務課林産振興担当 林務課普及指導支援室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5011 075-414-5005</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > クマ剥ぎ被害緊急対策事業費 (緑の公共事業費)</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>8 , 5 0 0 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 特定鳥獣であるツキノワグマにより、人工林のクマ剥ぎ（爪で樹皮を剥く行動）被害が特定地域で多発していることから、当該被害を未然に防止する対策を緊急的に講じ、森林が有する多面的機能の良好な発揮を図る。</p> <p>2 事業概要 当該被害が発生している又は発生する恐れのある市町村を対象に、樹幹へのクマ剥ぎ防止テープの巻き付けに要する経費に助成</p> <p>3 実施主体 市町村（ただし、被害多発地域を含む市町村に限る。）</p> <p>4 補助率 8 5 %</p> <p>5 雇用見込人数 実雇用 2 0 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課野生動物対策室</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5022</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > ナラ枯れ被害対策事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>2 , 0 8 9 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 森林病虫害等防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、カシノナガキクイムシによるナラ類被害の防除対策を実施する。</p> <p>2 事業概要 ・ 伐倒駆除 1 2 6 %</p> <p>3 事業主体 市町村等</p> <p>4 補助率 3 / 4</p> <p>5 雇用見込人数 実雇用 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成 1 8 年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事 業 名</p>	<p>< 緊急雇用対策 > 松くい虫等防除関連事業費（緑の公共事業費）</p>		
<p>予 算 額</p>	<p>7 7 , 7 4 6 千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>[目 的 対 象 方 法 等]</p>	<p>1 趣 旨 森林病虫害等防除法に基づいて、森林の公益的機能を維持するため、守るべき松林を中心に、松くい虫等の防除対策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伐倒駆除 3 , 5 6 9 % ・ 地上散布 2 2 0 h a ・ 樹幹注入 1 , 7 9 8 本 <p>3 事業主体 市町村等</p> <p>4 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> 命令駆除 1 0 / 1 0 奨励駆除 1 / 4 単費駆除 2 / 3 <p>5 雇用見込人数 実雇用 1 3 3 人</p>		
<p>担当課・係名</p>	<p>森林保全課森林整備担当</p>	<p>課・係 電話番号</p>	<p>075-414-5026</p>

平成18年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	<緊急雇用対策> 緑の公共事業費(土木建築部)																		
予算額	140,000 千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産間伐材を利用した自然にやさしい公共事業を推進するとともに、京都府独自の対策を実施することで、雇用・就業の機会を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="469 1055 1358 1570"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業名</th> <th>事業費 (千円)</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>緑の河川復活事業費</td> <td>100,000</td> <td>間伐材を利用し、生物の生育・育成環境に配慮した河川施設整備を実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td>緑の溪流復活事業費</td> <td>30,000</td> <td>間伐材を利用し、良好な自然環境を保全・創造する護岸整備等を実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td>緑の散策道等再生事業費</td> <td>10,000</td> <td>間伐材を利用し、都市公園の遊具等の再整備を実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施方法 請負</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 111人</p>			区分	事業名	事業費 (千円)	事業内容		緑の河川復活事業費	100,000	間伐材を利用し、生物の生育・育成環境に配慮した河川施設整備を実施		緑の溪流復活事業費	30,000	間伐材を利用し、良好な自然環境を保全・創造する護岸整備等を実施		緑の散策道等再生事業費	10,000	間伐材を利用し、都市公園の遊具等の再整備を実施
区分	事業名	事業費 (千円)	事業内容																
	緑の河川復活事業費	100,000	間伐材を利用し、生物の生育・育成環境に配慮した河川施設整備を実施																
	緑の溪流復活事業費	30,000	間伐材を利用し、良好な自然環境を保全・創造する護岸整備等を実施																
	緑の散策道等再生事業費	10,000	間伐材を利用し、都市公園の遊具等の再整備を実施																
担当課・係名	河川整備管理室 河川・海岸担当 砂防室 管理・事業担当 公園緑地課 建設係	課・係 電話番号	075-414-5285 075-414-5314 075-414-5272																

平成18年度当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	< 緊急雇用対策 > 緊急生活道路小規模改良事業費		
予算額	500,000 千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>待避所設置や線形不良個所の解消など路線の状況に合った部分的な改良事業を実施し、道路の安全性、走行性の向上を図るとともに、独自の対策を実施することで、雇用・就業の機会を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>交通量の少ない地域における、通行困難箇所に待避所の設置や視距改良など小規模な改良工事を実施する。</p> <p>3 実施方法 請負</p> <p>4 雇用見込人数 実雇用 115人</p>		
担当課・係名	道路建設室 府道・国道・橋梁担当	課・係 電話番号	075-414-5252

平成18年度当初予算案主要事項説明

土木建築部
警察本部
教育委員会

事業名	<緊急雇用対策> 臨時生活関連施設整備費														
予算額	3,000,000 千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 〔目的対象方法等〕	1 趣 旨 「安心・安全の確保」、「つくったものを『よりいやす』視点の重視」の観点から、既存インフラを活用すべく、臨時重点的な補修や適正な維持管理を行うことにより、新京都府総合計画に示された各施策の推進を図るとともに、現下の経済情勢を踏まえ、小規模改良事業等の不況雇用対策に資する。 2 事業内容 (単位：百万円) <table border="1" data-bbox="443 963 1385 1715"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>所要額</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 社会基盤整備 道路の舗装、橋の修繕など (社会基盤ストックのレベルアップ) 落石防止などの防災対策 (安心・安全な地域づくり) 舗装道修繕、沿道緑地の管理など (不況雇用対策) 道路の穴ぼこ、段差解消など (小規模修繕) 植樹帯等緑化空間の維持・補修など (やすらぎ空間の維持修繕) </td> <td>2,800</td> <td>土木建築部</td> </tr> <tr> <td> 交通安全施設整備 横断歩道の塗替え、道路標識の設置など (安心・安全な地域づくり) </td> <td>100</td> <td>警察本部</td> </tr> <tr> <td> 府立学校小規模改修 トイレ及び教室内装等の改修など (小規模改修) </td> <td>100</td> <td>教育委員会</td> </tr> </tbody> </table> 3 雇用見込人数 実雇用 495人			内 容	所要額	所 管	社会基盤整備 道路の舗装、橋の修繕など (社会基盤ストックのレベルアップ) 落石防止などの防災対策 (安心・安全な地域づくり) 舗装道修繕、沿道緑地の管理など (不況雇用対策) 道路の穴ぼこ、段差解消など (小規模修繕) 植樹帯等緑化空間の維持・補修など (やすらぎ空間の維持修繕)	2,800	土木建築部	交通安全施設整備 横断歩道の塗替え、道路標識の設置など (安心・安全な地域づくり)	100	警察本部	府立学校小規模改修 トイレ及び教室内装等の改修など (小規模改修)	100	教育委員会
内 容	所要額	所 管													
社会基盤整備 道路の舗装、橋の修繕など (社会基盤ストックのレベルアップ) 落石防止などの防災対策 (安心・安全な地域づくり) 舗装道修繕、沿道緑地の管理など (不況雇用対策) 道路の穴ぼこ、段差解消など (小規模修繕) 植樹帯等緑化空間の維持・補修など (やすらぎ空間の維持修繕)	2,800	土木建築部													
交通安全施設整備 横断歩道の塗替え、道路標識の設置など (安心・安全な地域づくり)	100	警察本部													
府立学校小規模改修 トイレ及び教室内装等の改修など (小規模改修)	100	教育委員会													
担当課・係名	土木建築部 監理課 経理担当 警察本部 会計課 予算係 教育庁 管理部 管理課 管理係	課・係 電話番号	075-414-5173 (代)075-414-6042 (内6042) 075-414-5768												

平成18年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<緊急雇用対策> 小学校低学年指導充実費		
予算額	768,964千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 「まなび教育推進プラン」に基づき、児童に学校での基本的な生活習慣や学習習慣を身につけさせ、保育園や幼稚園等から小学校への円滑な移行と定着を図るための施策を一層充実する。 2 内 容 府内全公立小学校を対象として、1、2年生の児童数30人を超える学級で2人の教員による指導を行う。(配置は30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用する。) 3 実施方法 非常勤講師を直接雇用 4 雇用見込人数 実雇用 726人		
担当課・係名	教職員課 人事係	課・係 電話番号	075-414-5799

平成 18 年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	< 緊急雇用対策 > 全中学 1 年生英数少人数教育実施費		
予算額	95,749 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方 法 等 〕	1 趣 旨 「まなび教育推進プラン」に基づき、小学校から中学校への円滑な接続を図るとともに、英語、数学の基礎学力の定着を図るための施策を充実する。 2 内 容 府内全公立中学校を対象として、1年生の生徒数30人を超える学級において英語、数学で少人数授業やチームティーチング等の少人数教育が実施できるよう教員を配置する。 3 実施方法 非常勤講師を直接雇用 4 雇用見込人数 実雇用 274人		
担当課・係名	教 職 員 課 人 事 係	課・係 電話番号	075-414-5799

平成18年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<緊急雇用対策> 特別支援教育充実事業費		
予算額	220,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨</p> <p>小・中学校の通常学級に在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等の発達障害がある児童生徒に対する適切な教育的支援や支援体制の整備などの施策を充実する。</p> <p>LD：学習障害 ADHD：注意欠陥・多動性障害</p> <p>2 内容</p> <p>LD、ADHDなどの発達障害等により、特に支援を必要とする児童生徒が在籍する学校において、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を充実させるため、今後増加する団塊の世代の退職教員や特別支援教育専攻の大学院生等を登用し、個別指導やチームティーチング等による柔軟な指導を行う。</p> <p>3 実施方法</p> <p>非常勤講師を直接雇用</p> <p>4 雇用見込人数</p> <p>実雇用 100人</p>		
担当課・係名	教職員課 人事係	課・係 電話番号	075-414-5799